［大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可］

新京日日新聞

夕刊

十二月二十日

本紙一部五錢 一ヶ月…
發行所 新京永樂町四 新京日日新聞社
電話 編輯局專用 營業局專用
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

重慶すでに不安で國府機關昆明へ

五中全會後に「逃亡」實現か

【南京十九日發國通】重慶消息によれば、重慶は現下の情勢においては第三の首都として諸種の不便を伴ひ殊に交通上の不便甚しく又我空爆下にさらされ危險頗る增大したゝめ名目上の首都は重慶とし主席林森を常駐せしめるも政府重要機關は漸次雲南省昆明に移轉することゝなつた、而してその時期は略々五中全會後と見られるが、雲南—ビルマルートの强化と相俟ち近き將來において昆明は事實上蔣政權の首都として重要性を帶びるものと解される

昆明で金融會議

【香港廿日發國通】昆明來電によれば、重慶政府財政部では戰時金融調整及び全國經濟建設遂行を目的として近く昆明において各地銀行代表を招集、金融會議を開催することになつた、金融會議は當初本月初旬香港において開催の豫定であつたが、廣東陷落後の情勢變動に鑑み昆明に開催することになつたもので、會期は三日間である

西疇縣に反蔣一揆

强力な自衛團結成

【ハノイ十八日發國通】ハノイ外人筋に達した確報によれば、雲南省東南西疇縣において一揆起り事態まさに重大化しつゝありと、すなはち佛印雲南國境に近い西疇縣地方はかねてより蔣政權に對する不滿から不穩の情勢にあつたが中央の意を迎へる爲の龍雲の强制徵兵命令に對する同地方各境長の反感が昂じた結果遂に十一月末爆發、有力なる土匪の煽動もありてこの傾向に一層油を注ぎ同地方一帶にわたつて反蔣政權を要望する自衛團の結成を見るに至り入團者に對しては兵役免除をなす旨宣傳、數萬の團員を獲得その勢力侮るべからざるものあり、これがため去る五日龍雲は急遽大部隊を送つたが、その後今日に至るもなほその勢衰へず返つて民衆蜂起の氣勢は昂つてゐる模樣である

米國の對支借款その意圖が問題

わが方重大考慮拂ふ

【東京國通】米國の對支信用供與問題について有田外相は十九日の外人記者團との會見において從來極東の新事態に對し正當なる認識をもち愼重なる態度をとつてゐた米國政府の措置としては甚だ遺憾なると述べてゐるが、わが方はこれを以て直ちに米國がわが國に對し全面的に非友誼的措置に出づる前提と解せず純然たる經濟的意圖のものであらうと見てをり、萬一右が政治的意味を含んでゐるものである場合これに對し相當重大なる考慮を拂ふ必要ありとしてゐる、即ち後者の如き意圖が米國に存在する以上わが方としても

一、本件借款は帝國の決意ならびに既定方針には何等の影響を及ぼし得ざることを明かにし毅然たる態度に出づること

一、米國が若し帝國の敵である蔣政權を公然と援助するの態度に出づるにおいては帝國としてもこれに對應するの處置を採るに至ること

の二方針を示唆してこれに對應し場合によつてはこれ以上の强硬措置に出づることについても愼重檢討を進めるものと解される、而して右の如き場合わが方では各方面より左の如き意見が擡頭し米國今回の措置は友邦のためにとらざるところであるとしてゐる

一、支那民衆にとつては對蔣援助は東亞の事態が帝國に決定的有利となつてゐる現在ではカンフル注射的な意義しかなく徒らに支那三億の民衆の苦惱を永引かせるのみであること

一、米國市民にとつては回收不能明瞭なる借款を瀕死の蔣政權に對してなすことは資金の濫費にすぎないこと

一、且つ事變の趨向に對する日本の決意の鞏固なる今、かゝる措置に出でたことは却つて日米間の摩擦を增し從來の日本の對米信賴を失ひ現地懸案の解決に支障を來すやうなことゝなること

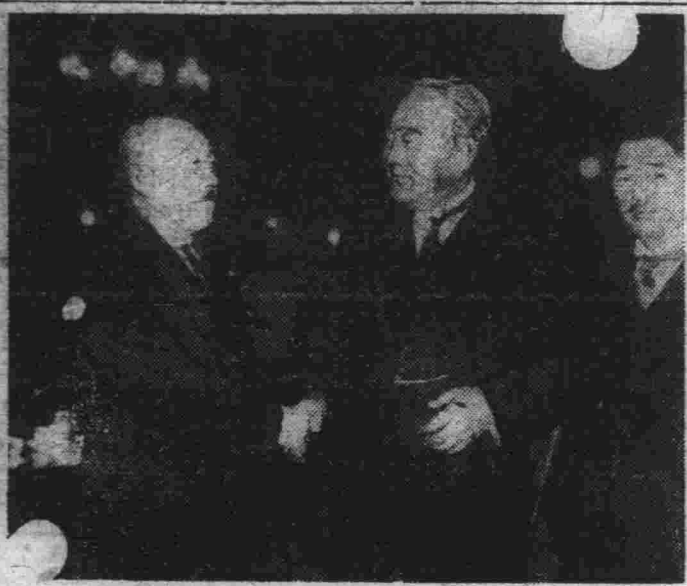
新春宮中の御儀

時局柄御簡略に

【東京國通】聖捷に輝やく昭和十四年新春の宮中御儀は十九日畏き邊りより仰出されたが、時局に對する畏き思召から例年一日、二日に行はせられる拜賀も一日のみにかぎらせられ、新年宴會並びに有位有爵者への賜饌の御事もあらせられず、又八日陸軍始觀兵式への行幸は特に略式自動車鹵簿を用ひさせ給ふ趣きに拜承する

陸軍始觀兵式

代々木原頭に盛大に擧行

【東京國通】大本營御制定下に再び迎へる新春、赫々たる皇軍の精鋭を御親閱あらせられる晴れの御儀一月八日の陸軍始觀兵式は畏くも大元帥陛下行幸あらせられ代々木原頭において盛大に行はせられる旨十九日仰出された

梁院長等北京へ

【南京十九日發國通】本月廿二日から三日間に亘り北京で開催される第三次聯合委員會出席のため維新政府行政院長梁鴻志、立法院長溫宗堯、外交部長陳籙の諸氏は廿一日朝上海から飛行機で北京に向ふことゝなつた

昌邑城奪取

【北京十九日發國通】膠濟線濰縣北方昌邑を中心に蟠居する魯東第八區游擊隊長闞文禮の指揮する匪團に對する○○部隊の攻擊は十五日夜をもつて開始され增澤部隊は濰縣から一擧に北上、途中所在の敵を擊破しつゝ十七日午前十時半同部隊の井上隊を先頭として昌邑城內に突入、その他の部隊も午後二時までに入城し城內の敵を掃蕩中である、一方昌邑西方濰河の右岸を北方に向つて突進した石黑部隊は十七日午後一時昌邑東方に進出、他の部隊は昌邑西方に迫りつゝある、その戰果は未だ判明しないが三方より包圍陣のうちに闞文禮匪は潰滅されたものと見られる

阜市の遊擊隊

一千餘歸順

【阜市十九日發國通】阜市縣西方白馬駒附近には矢穗松を司令とする遊擊隊があり、その數一千餘で砲一門、機關銃十挺を有してゐるが、打續く敗戰に戰意を喪失しこのほど阜市の○○部隊に歸順を申出でた

陸軍航空隊

粤漢線を爆擊

【○○基地十九日發國通】十九日わが陸の荒鷲は密雲を衝いて粤漢線樂昌附近の橋梁を爆破し、また山水對岸ならびに博羅北方地區に集結中の約四、五百の敵を爆擊し何れも多大の損害を與へた

英米砲艦五隻

漢口發下航

【漢口十九日發國通】英艦マンデス號をはじめとする英米砲艦五隻は十九日午前八時漢口碼頭を離れ我護衛艦艇に前後を衞られながら上海に向け下航の途についた、同日九江に假泊、コツクシエフアー（英國）、モノカシー（米國）兩艦と合し廿日九江出港の豫定である

英米をトップに列强大建艦計畫

—チエーン海軍年鑑に記載—

【ロンドン十九日發國通】一九三八年版チエーン海軍年鑑は十九日發行されたが、英國の尨大建艦をはじめ佛伊獨ソ各國の建艦計畫に關し左の如く記載してゐる

▲英國 新建艦は戰艦五隻、航空母艦五隻、巡洋艦十八隻、驅逐艦三十二隻、潜水艦十五隻の計七十五隻である、但し一九三九年三月頃起工の豫定と見られる戰艦ライオン、テメラーア兩艦に關しては未だ公式の情報なく只十六吋砲を裝備するものと豫想してゐる、目下建艦中の戰艦五隻は十四吋砲十門を裝備するものといはれてゐる、なほ三等戰艦は防空設備をも有するものと公式に發表されてゐる

▲佛國 建艦計畫中主なるものは戰艦四隻（何れも十五吋砲八門を裝備）航空母艦二隻、巡洋艦三隻、驅逐艦廿二隻、水雷艇四隻、潜水艦廿四隻計五十九隻である

▲獨逸 建艦計畫中主要なるものは戰艦三隻（何れも十五吋砲八門を裝備）でこの他戰艦一隻をも計畫中と言はれる

▲イタリー 目下建造中のものは戰艦四隻、巡洋艦十二隻、驅逐艦十隻、水雷艇十隻、潜水艦卅隻以上である

▲ソ聯 ソ聯の建艦計畫に關しては同書はソ聯が浦鹽を根據地として潜水艦七十隻、發動水雷艇五十隻を擁する一艦隊を有してゐるとの日本側報道は日本側と無關係の第三者の傍證によつて完全に支持せられてゐると記してゐる、更にソ聯は三萬五千噸級戰艦三隻の建造を計畫中でこれ等は十六吋砲九門を裝備すると言はれる

英の對支援助案

軍需品輸出に補償か

【ロンドン十八日發國通】英國政府は在支權益擁護の見地から一旦斷念してゐた對支經濟援助について再び全般的に好意的援助を與へるに至つた模樣である、輸出補償其他の援助案が具體的に決定したと見るのは尚早だが、米國政府が二千五百萬弗の對支クレヂツトを許可したといふ新聞報道が事實とすれば現在の情勢より推してクリスマス休暇明け後輸出補償制擴充法案が成立すると共に支那に對するトラツクその他半軍需品の輸出につき補償を與へる事となるものと豫想される、今日までに傳へられる英國の在支援助案の內容は左の通り

一、雲南、ビルマ間に貨物自動車の輸出に約五十萬ポンドまで補償する

一、法幣の價格を維持するため支那の爲替平衡資金に援助を與へる

但し英國政府は東亞の事態に對しては或る程度まで認識を有し支那に對する援助に就ては愼重な考慮を加へてゐる模樣で、殊に輸出補償以外の援助は未だ一部の希望の範圍を出でないと言はれる

外務省辭令

【東京國通】外務辭令（十九日附）總領事（奉天）加藤傳次郎 命青島在勤

"北支開發の事業は先づ交通からだ"

—けさ來京の大谷總裁談—

本月七日東京を出發して北京に赴き天津、張家口の各地を視察した北支開發會社總裁大谷尊由氏は、關東軍並びに滿洲國政府に對し會社創立と就任挨拶をなすため山西、神鞭兩副總裁と同伴、廿日午前八時濟列車で來京した、本年六月拓相として移民地視察のため來京してから二度目の來滿で驛頭坪上滿拓總裁、武部日滿商事社長、平島滿鐵支社長ほか滿炭、中銀代表者の出迎へを受けて直ちにヤマトホテルに入つたが、左の如く語る

まだ現地も充分見ないので何とも言へないが、資源調査は既に滿鐵の手によつて完全に調査が行はれてゐるので事業の遂行に非常に具合が良く、また治安狀況も別に騒ぐほど惡くはない、ほんとに治安が惡かつたら農產物その他の物資があれ程に北京、天津に集らないだらう、開發會社の子會社はまだ華北電信電話會社一つだけしか出來てゐないが仕事の六七割は交通會社の事業で、先づ完全なる交通を圖らねば他の產業の開發は不可能であらう、交通會社設立の時期に關しては今こゝで明言出來ないが、資金の割當、重役陣は新聞に傳へられてゐる通りだ、今度は興亞院も出來たことだし旨く行くと思ふ、蒙疆方面も當社でやる方針である

ホテルで少憩後大谷北支開發會社總裁は山西、神鞭兩副總裁と同伴して午前九時半軍司令部に植田軍司令官を訪問、就任挨拶を述べた後、磯谷參謀長、矢野參謀副長と面談、それより國務院において張總理、星野長官と同樣挨拶を交し、忠靈塔、新京神社に參拜終つて同十一時四十分陸軍病院に白衣の勇士を慰問した、なほ大谷總裁は明朝飛行機で北京に赴き、山西、神鞭兩氏は一兩日滯在の豫定である

寫眞は張總理を訪問の大谷總裁

人事往來

着京

▲神守源一郎氏（滿鐵參事）十九日來京ヤマトホテル
▲中野高一氏（官吏）同
▲增木德次郎氏（商業）國都ホテル
▲深川擴塵氏（會社員）同
▲關小五郎氏（商業）同
▲竹中宋夫氏（官吏）同
▲本多篤氏（奉天一中校長）同
▲栗本秀顯氏（牡丹江副領事）同
▲相澤山四郎氏（會社員）滿蒙ホテル
▲江部易開氏（教授）同
▲岩谷宗隆氏（官吏）同
▲佐藤達三氏（土建協會）同
▲三河忠教氏（會社員）同
▲八幡研一氏（同）同
▲石田健一郎氏（同）同
▲小松孝行氏（官吏）同
▲中村柴郎氏（會社員）同
▲神谷九兵衞氏（木材業）同
▲鈴木卓雄氏（會社員）アジアホテル
▲三原道夫氏（同）同
▲山瀧澄一氏（官吏）同
▲吉村力氏（銀行員）同
▲大沼康氏（官吏）同
▲長峯大吉氏（會社員）大都ホテル
▲中井岸太郎氏（商業）同
▲黑田時幸氏（同）同
▲今村知光氏（材木商）同
▲菊地清雅氏（滿拓社員）三國ホテル
▲草野松雄氏（官吏）同
▲野口安一氏（會社員）同
▲武政四郎氏（警察官）帝都ホテル
▲武部春平氏（金融合作社）同
▲馬場松太郎氏（請負業）同
▲宮澤涼氏（興京副縣長）同
▲大原萬千百氏（辯護士）廿日午前八時着列車で大連より歸京

出發

▲田中靜男氏 十九日鞍山へ
▲鹽谷要藏氏 四平街へ
▲中澤信吉氏 開原へ
▲田井信行氏 奉天へ
▲矢津田方氏 阜新へ
▲內川芳雄氏 大連へ
▲八木太四郎氏 哈市へ
▲草川元生氏 同
▲小野寺徹氏 牡丹江へ
▲前田正博氏 奉天へ
▲松川榮藏氏 大連へ
▲照井長次郎氏 同
▲野口能夫氏 同
▲前崎恕夫氏 同
▲森本哲世氏 雙城へ
▲井平正壽氏 遼陽へ
▲太田信之氏 大連へ
▲三谷清氏 吉林へ
▲甲斐豐氏 遼陽へ
▲田村京平氏 哈市へ
▲宮川良三氏 奉天へ
▲佐藤鎭雄氏 哈氏へ
▲高橋武雄氏 奉天へ
▲毛利文男氏 同
▲淺野庫一氏 哈市へ

その日く

□ 日本外交の進まんとする道は堂々と闡明された、公正な世界の良識の前に

□ 事實を見、論理の正しさにしたがふ以上、世界の誰れを反駁し得よう

□ 外政、戰場とゝもに休まず、歳末なんぞを考慮に入れず突進せよ

□ 國民政府愈よ昆明へ逃る、何日君再來の歌調今宵哀れ深し

□ 經驗を提供した、人材もつた、これで北支開發がうまく行かねばどうかしてゐる

重慶、昆明寫眞展

廿三日から三中井開催

皇軍破竹の勢に抗しかね遂に重慶落ちした蔣介石の運命は最早や風前の燈火にもひとしくなつたが蔣が最後の據點重慶とは如何なるところか、また重慶陥落後に於ける遁入地と見られる昆明とはどういふところかといふことは我々の知らんとするところである、滿鐵では目下國民の焦點となつてゐる重慶昆明を一般に紹介するため決死的撮影になる同地の寫眞展覽會を各地で開催絶讚を博してゐるが新京では二十三日から四日間三中井百貨店樓上に於て支社弘報係主催本社後援にて重慶昆明寫眞展を開き一般に無料公開することになつた、なほこれに先だち支社では滿鐵社員關係のため二十日、二十一日支社二階會議室で同寫眞の展覽會を開催した(寫眞は昆明市街と重慶の江岸)

歳末警戒の網に白露不良少年團

更に意外、彼等に戀文の主 不良少女團の存在

歳末警戒の網に引掛つた今度は白系露人の不良少年團、十九日午後五時頃中央通署財前刑事が市內巡回中某古物商で獨ツアイス製カメラを卅五圓で賣却しやうとしてゐる邦人と露人の二人連れの少年を發見、擧動不審なので直ちに本署へ連行取調べた所最初は自分のものだと言張つたが嚴重追及した結果本籍東京市世田谷區代田二丁目、公主嶺農業一年生松田濟(一五)＝假名＝とニコリスク生れ大和通五五居住セリゲ・ユウラ(一八)と判明、松岡は手のつけられない不良學生で常に上級學生から制裁を加へられてゐた上に學期末の試驗成績が惡く教師より叱られたので學校に嫌氣がさし豫てより知合ひのユウラが公主嶺へ來て誘ふので兄が新京某男子中等學校に在學して之は又非常に眞面目な生徒なので農業寄宿舍々監に信用されてゐるのを利用して兄の新京へ來いといふ僞手紙を作成して許可を受け十八日ユウラと共に來京、豐樂路中央飯店に忍込み宿泊して毎夜ネオン街を横行してゐたもので カメラは新京某高女四年生中山スズ子＝假名＝から言葉巧みに取上げて來たものであつた、彼等の自供に依り一味の團長格は日本橋通バーチヤ組店內オロシオ・ミエロシテチエンコ(二〇)でオロシオの兄ジイタリー(二四)日本橋通エレガスト洋服店內、ゲエニア・ズイコフ(一七)寬城子居住、イヴワーム・ベツエズズイコフ(二三)等が仲間であること判明した、松田はタツプダンスを得意とし(タツプの松田)と呼ばれ柔道で行人に喧嘩を吹掛けてゐて、又ユウラはボクシングを得意とし(KOユウラ)と呼ばれ大和通の自宅附近に居住してゐる某高女在學井上サヨ子＝假名＝よりのラヴレターを所持してゐたが、カメラを貸す前記中山等と共に彼等不良少年團に興味を以て近付く不良女學生のあることを示してゐるもので、尚近くこれら不良女學生を指導する某官廳不良タイピスト等も檢擧される模樣である

燃えやすいのは建物の外より內

防火設備考慮せよ 先づ特殊建築へ

過般の名古屋ホテルの大火及び三中井百貨店裁縫工場の火災慘劇は國都消防陣營に或は市民への警火思想と火災防衛上に幾多の示唆を投げかけたこれを契機として防火設備の充實並訓練、平素の資材管理等は焦眉の問題として提出さるるに至り各關係機關に於てもそれ〲研究されつゝあるが、首都警察廳建築工場科では愈よ積極的にこれが對策に乗り出すこととなつた、卽ち滿洲の建築物は外部からの火災に對しては比較的安全とされてゐるが、建物の內部に起る火災は非常な速度で延燒し消防、避難共に困難であり思はぬ災害を惹起するのである殊に火災期である滿洲の冬季は建物の出入口、窓等は閉鎖され一段危險性を持つもので避難設備の重要性がある、また防衛令の施行に伴ひ國都防衛上の觀點からも防火、避難の完備は國都の重大問題であるに鑑み、建築工場科では保安科、消防署と連絡の下に市內の特殊建築物(劇場、映畫館、百貨店、集合住宅及び旅館等損壞の大なるもの)約四百戸について一齊に調査を開始し萬全の對策を講ぜんとするもので、科員を數班に分け映畫館劇場をトツプに本月末から本格的に活動を開始することゝなり目下準備中であるが成果は頗る期待されてゐる

移民映畫會 滿拓主催で開催

滿拓ではかねて同社に於いて滿洲移民映畫を作製中であつたがこのほど完成したので弘報處、林野局、滿鐵、滿映の協力を得て滿洲移民映畫大會を廿四日午後六時より西廣場滿鐵社員クラブに於いて開催し左記映畫を上映することになつた、入場無料で多數の來觀を希望してゐる

「大谷拓相移任地視察状況」(滿拓)「滿洲開拓青年義勇隊、內地訓練篇、輸送篇」「滿洲開拓青年義勇隊、現地訓練篇」(滿拓)「多の移民地」(弘報處)「林業移民」(林野局)「大陸突擊隊」(鐵道日警村移民)(滿鐵)その他ニュース映畫ヲ種(滿映)「ロイドの天國地獄」全三巻(滿映)

市民緊急議案十件

首都本部聯協愈よ廿三日から

年末も押し迫つて本年度最後の總決算を行ふ首都本部の聯合協議會はこの程議案の整理も終つて二十三日午後三時より首都本部會議室で擧行されるが、初日は首都本部の方針說明、前期聯協の實踐經過を報告し、廿四日に本格的討議に入るが代表は全部で五十名議案は各分會より提出された百六件中より嚴選した結果五十六件をとりあげ今期聯協には取敢えず緊急なもの十件を上程、五件は來春二日の聯協に上程、殘り四十一件は文書回答に附することゝなつた議案の內容は、出張屆設、學校增設、道路修理、郵政局增設、衞生問題、石炭配給、バス增車等日常市民に最も切實なもののみをもつて網羅されてゐる

軍犬協會委員會

滿洲軍用犬協會では時局に鑑み在滿軍犬陣の大擴充をはかることゝなり本年八月第一回滿洲軍犬強化委員會を開催いろ〱の方面から見て現在の遼陽本部を新京に移轉することに決定を見たがその後に於ける委員會の報告かた〲具體案につき二十二日午前十時より國務院會議室に於て委員會を開催することになつた

長春縣々聯 第二日午前

長春縣臨時聯合協議會第二日は廿日午前九時から長春縣靑年訓練所講堂において開會、直ちに議案審議に入り

一、村公所吏員待遇改善の件
一、村區劃改正要望の件
一、積立費に對する滯怠金免除要望の件

ほか九件を一括上程、審議の結果村公所吏員の待遇に關しては縣當局において充分考慮を拂ふことゝなつた、次いで

一、飽家溝鎭に財務分局設置要望の件
一、各鄕鎭に金融合作社分社設立要望の件
一、小農貸款の貸出限度擴張及び時期に關する件

右三件を一括上程、審議の結果各鄕鎭に金融合作社分社設立の要望に對しては合作社において目下縣下樞要の地方に逐年分駐所を設置する方針である旨說明あり正午休憩に入る

北滿調査委員會

滿鐵北滿調査委員會は二十日午前十時から新京支社重役會議室で開催、平島委員長をはじめ全幹事出席十月より開始した黑龍江省調査隊の調査報告があり種々懇談して散會した

恩賜軍管區病院 創立一周年記念

恩賜軍管區病院創設一周年記念日に當り同病院は關係者參列の下に廿日午前十時から記念式典を擧げ、終つて餘興、祝宴を催したが、第二軍管區司令官代理孫少將、劉軍醫少將、憲治安部醫務科長等も出席盛會であつた

赤刷り封皮解禁

但し、慶祝用に限る

郵政總局では執務ならびに從業員の保健上の理由から赤色封皮の使用を禁止してゐたが滿人の多年に亘る習慣を尊重し滿人の希望を容れて慶祝用に限り赤色封皮の使用を解禁することゝなつた、右に關し郵政總局は左の如き當局談を發表した

郵便物の表面を濃色にすることは名宛の判讀に困難なため事務能率を低下せしめ引いては郵便物の延着の原因ともなるのみならず、郵政從事員の保健上からも面白からざる結果を來すので從來これが使用を禁止してゐたが、古來わが國においては慶祝に際し赤色を使用する風習があり本件に關し協和會方面よりこれが解禁方につき要望もあり、今回の規定を緩和することゝし新春を控へた十二月二十日から慶祝用に使用するものに限り赤色を使用しても差支へないことに改められたなほ慶祝用以外の郵便物は從前通り表面を赤色その他の濃色にすることは禁じられてゐるのであるから間違ひのないやう御注意ありたい

國民優級學校 卒業式

新京特別市公立東明街國民優級學校では二十三日午後一時より同校講堂で第二回卒業式を擧行する、尚式後卒業記念小展覽會及び小唱歌會を行ふ

賀狀 特別取扱開始 午前中僅か一千枚

滿洲國郵政局の年賀郵便特別取扱は廿日から全國一齊に開始されたが、本年は時局柄虚禮廢止の意味に於て宣傳的のことは一切行はないことになつたのと一般の自覺のため中央郵政局における初日の扱數は午前中約一千內外といふ寂しさであつた、なほ例年通り一般の便宜をはかり年末の窓口事務は二十五日日曜日は平常通り執務し二十九日から三十一日までは爲替貯金保險事務は午後五時まで取扱ふことに決定した

六年度留學生百七十九名決定

教育司ではかねて六年度留學生を詮衡中であつたが、十九日受驗者五百六十名中合格者百七十九名を決定した、內譯をみると理科系統百四十七名文科系統卅二名で、このうち女が十七名入つてゐるが、從來の傾向と變つて理科系統が斷然多く文科系統の四倍餘を示してゐるのは技術者要求の世相を反映してゐるものとみられる、なほ合格者氏名は二三日中に政府公報に發表される筈

"日滿支觀光双六"

童心へビユーローの贈物

いたいけない童心を通じて日本滿洲、北支の觀光地を廣く一般に宣傳しやうとジヤパンツーリスト・ビユーローではお正月を前にして「日滿支觀光双六」と銘打つた美麗な双六を約一萬枚作成、國內は勿論日本、北支の少年少女達にお正月の贈り物とすることになつた、この双六は東京を振出しに京都、大阪、京城、奉天、新京、承德、北京その他各觀光地を極めて判り易く色彩艷かに描いたもので興味溢るゝうちに日滿支を結ぶ觀光コースが紹介されてをり、又双六の時期が過ぎれば新東亞の觀光地圖として利用出來るといふ便利なものである【寫眞は日滿支觀光双六】

門松の上に日章旗と軍艦旗

【東京國通】長期建設の發足たる戰時下第二回目のお正月もあと旬日に迫り、帝都の街々には早くも門松がちらほら飾られてゐる、今年も時局柄松飾はなるだけ質素にすることゝなつてゐるが、その代り門松の上に日章旗と軍艦旗を交叉させて時局色のにじみ出てゐるのが目立ち、さゝやかに戰捷の春を壽がうといふつゝましい市民の趣向である

北京から除夜の鐘

【北京十九日發國通】北京中央放送局から歳末時局風景と除夜の鐘を日滿に放送する＝來る卅日午後八時から十分間前門外の繁華街にマイクを据ゑて歳末風景の實現であるが支那側民間には陰曆が多く用ひられてゐたが最近では漸次陽曆に傾きつゝあり、日本では見られぬ支那人の歳末における生活の情趣である、除夜の鐘は元旦の正零時卅三分から七分間北京の雍和宮から中繼するが、この宮殿の一隅に建立されてゐる佛像は義和團事變當時戰死したわが忠勇なる將士を弔ふもので從つて同所から除夜の鐘の放送は戰時下におけることゝて極めて意義深いものがある

新京氷上選手權大會要項

第一回新京氷上競技選手權大會は全滿第一、二部選手權大會豫選を兼ねて來る廿五日午前十時より兒玉公園スケート場において擧行するが、要項及び種目は左の通りである

△スピード 男子一部五百米(標準記錄五〇秒)千五百米(標準二分五〇秒)五千米(標準十分)一萬米(標準二〇分三〇秒)男子二部五百米(標準六〇秒)千五百米(標準三分三〇秒)三千米(標準七分三〇秒)五千米(標準一三分)女子一部五百米(標準六〇秒)千米(標準二分二〇秒)三千米(標準八分)女子二部五百米(標準一分二〇秒)千米(標準三分)出場資格は第一部標準記錄保持者は一部に出場し他は二部に出場

△ホツケー 試合方法は出場チーム數に依り勝殘り法又は總當り法で優勝チームは全滿第一部、準優勝者は全滿第二部選手權大會に推薦

△フィギユアー 出場資格は第一部が全滿選手權出場資格者、第二部が全滿選手權第二部に出場せんとずる者第三部は將來第二部に出場せんとする希望を有する者で課題は一部、二部は全滿競技選手權の課題、三部はスクールのみである

商工相談所披露

新京商工公會では今度新らしく中央通弘報協會內に一般業者の利便のため商工相談所を開設したが、十九日午後六時より大和通鴻興樓飯店で關係者を招き披露宴を張つた

山中書記官赴任

興亞院書記官に榮轉の山中關東局行政課長は二十日「はと」で日滿官民多數の見送りを受けて赴任の途についた

星子一雄氏赴任

內務局參事官より安東省警務廳長に榮轉の星子一雄氏は二十日午前八時十分發「はと」で御影池長官ほか關係者の見送りを受けて出發した

・・笹沼種配理事來社・・
滿洲種子配給協會常務理事笹沼團作氏は十九日挨拶に來社

あす(廿一日)

▲正月用料理講習會 於錦町健全生活館
▲義勇奉公隊連絡指導會議 於首都本部會議室午前十時三十分

今晩の主なる放送

▲七、三〇國民歌謠(東京)▲八、〇〇チエロと管絃樂(東京)▲八、四〇「長唄吉原雀」(新京)杵屋十七郎外 ▲國際放送九、〇〇管絃樂(ベルリンより)▲九、一五(新京)

長春座 電3五七六六

滿鐵三十周年及ニュース	2.00	2.46	6.5?	
靜かな十六夜	12.00	3.57	7.54	
女醫絹代先生	1.22	5.19	9.1? 10.46	

十八日より 廿日まで 料金三十錢

次週廿一日より 雨降り峠 惡太郎

帝都キネマ 電2一四〇五

ニュース		12.35	3.40	7.0
軍港の乙女達		12.55	4.15	7.35
月下の若武者	11.10	2.15	5.35	8.55 10.?5

十二月十六日より廿二日迄 階下七十錢

次週二十三日より 名物祭 ルネ・クレールの 巴里祭 シモーヌ・シモンの みどりの園

銀座キネマ 電3六四六五

曉の攻撃	12.00	2.47	5.38	8.? 10.0
ニュース	1.20	4.?7	6.55	
猛獣島	1.43	4.30	7.43	

廿一日より廿三日まで 料金階下四十錢

豫告廿四日封切 河津清三郎 ふみ子 母の魂 江田譲二 高津愛子 宮乙女 やくざ雛子

新京キネマ

豫告 正月一週封切 阪東妻三郎主演 魔像 杉・星・井染・日案演 女性行路 新京キネマ

豊劇 豫告廿三日より 逢魔の辻 街に出た御孃さん

朝日座 ジャズ忠臣藏 日活多摩川

豫告二十一日より 片岡千惠藏主演 荒木又右衛門

朝日座

ニュース	11.30	3.18	6.55	
滿鐵三十年	12.00	3.38	7.15	
旗本傳法 前篇	12.30	4.08	7.45	
同 後篇	1.45	5.2?	9.?0 10.23	

十八日より廿日まで 階下三十五錢

新京キネマ

滿鐵三十年		1.22	4.29	7.36
新生活設計圖		1.53	5.00	8.08
ニュース		2.47	5.5?	9.02
隱密七生記 前篇	12.00	3.07	6.14	9.22 10.40

階上階下七十錢 十六日より廿一日迄

豊楽劇場 岸本チエーン映畫御案內

滿鐵三十周年		2.5?	6.25
螢の光	12.00	3.20	6.50
ニュース	1.10	4.?0	8.00
新しき翅	1.30	5.00	8.?0 10.00

階上階下三十五錢 二十日より廿二日迄

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 税 一ケ月拾五錢
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用③三二二五 營業局專用③三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

親日防共の大旆の下 樂土建設へ發足 きのふ盛大な發會式

【廣東廿日發國通】南支派遣軍報道部發表＝去る十一月二十七日廣東治安維持會臨時委員會成立し事務開始中のところ準備完了、二十日廣東治安維持會を結成し中山記念堂において發會の典禮を擧行せり

【廣東廿日發國通】この日南支の空は青一碧に惠まれ歴史的大祝典を擧げるに絶好の日和、嚴重な警戒裡に安藤最高指揮官、陸軍各代表、總領事ならびに彭東原委員長、呂春榮副委員長以下各委員等參集すれば廣東市民約三萬は記念堂前廣場にぎつしり犇めき合ふ、定刻十一時總員起立敬禮續いて陳紹唐籌備委員會秘書處長は治安維持會結成に至るまでの經過を詳さに報告、ついでわが南支派遣軍安藤最高指揮官から從來國民政府が執り來つた抗日容共の政策を一擲して親日防共の大旆の下に新生の廣東治安維持會の成立したのに對し祝詞を述べ更に海軍代表、岡崎總領事の同樣祝詞あり、ついで治安維持會委員長彭東原氏は民國成立以來廿七年國民黨が廣東市においてなしたる政治は罪惡そのものであると冒頭し、言々火を吐く演説を續け日本の政治と廣東の經濟力をもつてすれば南支の復興は易々たる問題であると結論する、又呂副委員長も國民黨の惡政を匪除し正義日本と提携して更生大廣東を建設する旨の演説をなした後新治安維持會の宣言文並びに全支に在る廣東人及び在外華僑に對する通電文を朗讀すれば市民代表、自衛團代表、婦女維持會代表等は交々起ち新治安維持會絶對支持の演説を行ひ、これに對し彭委員長謝辭を述べ、陳秘書處長は閉會を宣し、正午過ぎ散會した式終了後各來賓、各委員は打揃つて記念撮影をなし市內大游行に移つた

廣東治維會成立

日滿支提携實現 （成立宣言）

【廣東廿日發國通】廣東治安維持會は廿日成立と共に左の如く宣言を中外に發した

國體の基は安民にあり、政治の基は自治にありと聞く、本會は恭しく民意の求むるところを聽き茲に鑑定の宣言を發することゝなれり、蔣厳恣に容共抗日の政策を執り苛斂誅求を續け不拂の公債は巨額に達し殘虐をことゝす、しかも巧言餌を以て天人を欺き牛ら戰はずして先づ逃げ民意を惰沈せしむること天人共に激怒するところなり、幸ひにして日本軍の義氣雲霧を拂ひて青天を見るに至れり、日本軍こそ干戈を化して玉帛となす寔にわが志を得たるものである冀くば本日を期して對內的には速かに繁榮を回復し、對外的には防共の旗幟の下に日滿支の提携を實現せしめんことを期す、大廣東の豊富にして輝ける精神を日本帝國の東亞和平政策と結び自與の富を以て一致東洋經濟互助の基となさん、天下春秋の士蔣賊の言に迷ふなかれ、しかも今や蔣政權は氷山の崩れるに似てその一隅にあつてさへ安らかならず、各軍閥は狼狽敗走し既に離散の態を呈するに於てや、茲に宣言す

模範的大廣東建設 委員連名全支に通電

【廣東廿日發國通】廣東治安維持會は廿日彭東原委員長以下各委員連名を以て全支に散在する廣東出身者に向つて左の通電を發した

わが廣東省は不幸にして過去七年間に亘り黨魔の蠱毒に遭ひ人民は物業を摧殘され、血肉髓脂迄搾取された、初めは三民主義五權憲法の名に託し次で陰に共產黨と結びて私を營み苛政は寔に猛虎よりもはなはだし、幸にして日本帝國同種民族の淪亡を見るに忍びず、大義に立つて軍を南下せしむ、しかも寸毫も侵すところなし、廣東の黨政要人は敵する能はざるを知り逃亡したるが去るに際し兵に令して放火、掠奪せしめ爲に全市の生活悉く灰燼に歸す、われ等この慘狀を見るに忍びず、特に廣東治安維持會を設け同心協力回復を計り民をして水火の苦しみより甦らしめんとす、しかして日本帝國と提携して永久的親善を計り模範的大廣東を造り干戈を變じて玉帛となさんことを期す、國內の同郷諸卿この旨を諒せられんことを

首腦部顔觸

【廣東廿日發國通】南支民衆の輿望を擔つて成立した廣東治安維持會の首腦部顔觸れは次の通りである

委員長彭東原、副委員長呂春榮、委員商衍鎏、同廖銘、同卓球、同陳紹唐、同梁永棟

尙右の內呂春榮氏は十一月廿七日成立した廣東治安維持籌備委員會委員長で、商、廖、卓三氏は同委員、陳氏は同委員會秘書長であつた、本日成立を見た委員會の委員の定數は十名で尙三名の空席が殘されてゐるがこれには政治的手腕を有する有力政客を迎ふることゝなつてゐる

彭東原氏は廣東省吳川縣出身の本年五十七歳、黃埔水師學堂卒業後江陰砲臺統領吳淞軍政府光復軍參謀長兼吳淞要塞司令、大元帥府參議等の軍職に在つた後膠濟鐵路管理局長、北寧鐵路局事員の職に在つた有力者である

實質的に新政權の形態 治維會の機構

【廣東廿日發國通】廿日成立を見た廣東治安維持會の機構は、委員長を加へ十名の委員から成り會議制の最高委員會を構成し、これに併立して參議、諮議の諮問機關を設け更に行政機關として秘書處、治安處、民政處、財政處、復興處、司法處、外交處の七處を置き各般の行政を管掌することに決定したがその組織機構の本格的にして規模の廣大なることは實質的に新政府の形態を執つたものである、各行政機構の組織內容は次の通り

△秘書處（總務、人事、文書の三科を置く）△治安處（警務、行政、偵緝の三科を置く）△民政處（社會、總務、衛生、學務、僑務、郵政、實業の七科を置く）△財政處（財務、管產、審計、出納、煙務、禁政＝阿片、その他に關する一切＝の六科を置く）△復興處（工程水田、交通の三科を置く）專門家を網羅し計畫機關とす）△司法處（審判廳、檢察廳を置き裁判、檢察行政を司る）△外交處（涉外、通商の二科を置く）

陸鷲、臨河を急襲 馬鴻逵根據地を粉碎

【北京廿日發國通】柴田飛行部隊は十八日長驅五原西南方八十キロ臨河の爆擊を敢行した、同部隊は午後零時半臨河上空を奇襲し城內に數百の人馬を發見するや巨彈をあびせ續いて機上から猛烈な機銃射擊を行ひ多數の人馬を殺傷して大損害を與へた、同市は八十一軍々長馬鴻逵の根據地で兵營官衙があり、防空壕の設備を行つてゐたが、わが方の急襲で全くこれを利用することが出來なかつたものである

曲沃青年隊誕生

【臨汾十九日發國通】若き我等の手で山西を守れとの大旆をかざし山西南端の各地に沸立つて潑剌として生れ出た曲沃青年隊は、廿日午後一時結成式を擧行、自衛自治に邁進することゝなつた

英の在支權益擁護 チ首相、下院で言明

【ロンドン十九日發國通】チェンバレン首相は十九日の下院外交討議に際して反對黨議員の質問に答へて英國政府は歐洲及び極東双方で難局に當面し頗る困難な立場にあるが在支權益の擁護には今後も最善を盡す旨次の如く言明した

日支事變で英國の在支權益は必然的に重大な損害を蒙つた、然し極東及び歐洲において同時に開放された諸勢力を前にして滿足の行くやうに解決することを期待すべきではない、政府は日支兩國との正常な關係を兩國の何れに對しても拒否する意向はない、余は最近米國が支那に與へた借款を米國の對支輸出の促進を目的とした信用の供與と諒解してゐるが原則的には各國政府も同樣な手段で英國の對支輸出を促進する道が發見さるれば、これに應ずる用意がある、而して政府は現在下院に上程中の輸出信用保障擴張案が通過した後にこの問題を同情的に考慮する意向である、その時迄はわれ／＼は唯極東の戰鬪の結果を靜觀し日支戰爭を終熄させる機會を逃さぬやうに注視する他ない

北南中支を制壓 海軍部隊の活躍續行

【上海廿日發國通】艦隊報道部廿日午後四時發表＝

△北支方面 海軍航空隊の一部は去る十一日より十五日に至る間芝罘、西登州及び蓬萊、臺山南西に蠢動する殘敵を攻擊し敵據點部落を爆破しこれに多大の損害を與へたり、なほ芝罘南東地區一帶に蟠居せる殘敵掃蕩のため海軍陸戰隊は治安隊百八十名と共に十五、六兩日に亘り進擊を開始し所在の敵を潰滅して同地區一帶を確保せり

△南支方面 一、海軍陸戰隊は珠江方面において去る十四日以來蓮華砲臺より浮蓮に至る沿岸地區一帶に散在せるトーチカ陣地十七個を爆破、珠江本流の敵陣地を潰滅せり

二、十五日より十八日に至る期間、海軍航空部隊は惡天候を冒して左記箇所を攻擊し何れも多大の損害を與へたり

（イ）陽江、陽春方面において棧橋を爆破し陸豐方面に於ては兵舍その他軍事施設を粉碎せり（ロ）西江方面偵察部隊は水口墟東方において敵砲艦一隻を大破傾斜せしめたるほか軍用船一隻を爆沈せり、なほ他の一部隊は高要附近敵陣地及び軍用舟艇數隻を攻擊し砲艦一隻を爆沈せり（ハ）交通路の遮斷に向へる部隊は粵漢線沙口圩南方の鐵橋を爆擊し線路多數を切斷せり（ニ）北海攻擊部隊は同港內棧橋及び北海の入口冠頭角敵陣地を大破せり

△中支方面 揚子江遡江部隊は引續き掃海水路の擴大、水中障碍物の排除に努め江岸の殘敵を隨所に攻擊制壓しなほ減水期に臨み浮出する多數の機雷を處分しつゝあり

米支銀協定延期 モ米財務長官言明

【ワシントン十九日發國通】昨年七月九日に成立した米支新銀協定は本年末をもつて期限滿了するが、モーゲンソー米財務長官は十九日新聞記者團との會見において右協定を無期限に延長する旨言明した

同時に右協定の延長および最近發表された對支借款はアメリカ中立法の精神に違反するものではないかとの質問に對して左の如く返答した

われ／＼は友好國との間に單に商取引を行つてゐるに過ぎず、ジョンソン法の適用を蒙らざる他の何れの國でも右と同樣のクレヂット締結を希望する場合にはアメリカは欣然これに應諾するものである

東郷・リ第六次會談

【東京國通】日ソ漁業問題に關する十七日の東郷、リトヴィノフの第六次の會談は暫定協定に對する日ソ間の主張對立のまゝ既報の如く再び物別れに終り一兩日中に第七次會談が行はれることゝなつたがわが帝國政府としてはあくまでわが方の正當な提案を內容とする暫定協定の年內締結の既定方針に邁進する筈であるが、なほ六次會談の大要は左の如し

東郷大使はわが方屢次の督促に拘らずソ側は漁業條約修正協定商議を完了せしめるために必要な何らの措置を執ることなく怠慢二年に亘つた上突如兩國政府が過去久しきに亘る互讓的合意によつて經營し來つた漁業の現狀に重大變更を策する提議をなしこれを暫定協定により短時日の間に解決せんとすることは全然不可解である、かゝる企圖が短時日を豫見せらるゝ暫定協定交涉期間において纏る見込みのないことは常識を備へた者の納得し得るところで今次の交涉の內容を正確に發表すれば世界の輿論はソ側が殊更に波瀾を企圖してゐると判斷するであらう、若しこのまゝ押進んだ場合交涉不調の責任は全然ソ側の負ふべきものであることは疑ひないわが方が暫定協定の基礎として主張する現狀は兩三回に亘り法理的に又ソ聯の過去の言明等を引用して說明した通り正當であるから本日の日本政府の回答につき慎重な考慮を加へられ且つ本漁業問題の及ぼすべき政治的影響を篤と考量し回答ありたしとソ側の反省を促した後、前回問題となつた日本海における日本人漁區閉鎖に關するソ側の取調につき追及したところ、リトヴィノフは貴方においてソ側案を全般的に退けられる際日本海だけにつき論議する價値ありやと回避的態度に出で東郷大使は日本海漁區全部を日本人の經營より除外することが條約違反であることは貴下の意圖を認めたところで貴方の違反がポーツマス條約の違反であることは明らかであると釘を刺した、又リトヴィノフはソ側の漁業條約修正商議遲延に關し言を左右にした後「北鐵交涉の解決が先決問題である」とて又復先月廿八日の理由なきソ側提案を繰返したので東郷大使は「漁業條約交涉は北鐵代償支拂とは關聯がない」と從來の帝國政府の主張を繰返した

重ねて訓電發す

【東京國通】有田外相は日ソ漁業暫定協定問題に關する十七日の東郷・リトヴィノフ第六次會談の報告に基き十九日近衛首相以下關係方面と協議同夜東郷大使宛重ねて訓電を發した

有田外相言明に 米の態度愼重

【ワシントン十九日發國通】有田外相と外人記者團との會見內容は逸早くワシントンに傳へられ、特に米國の對支信用供與問題につき有田外相が若し米國新聞紙の解する如く日本の行動に對する政治的ゼスチユアとすれば頗る危險なことゝ言はざるを得ずと言明したことは多大の注目を惹いてゐる、十九日のウェルズ國務長官代理との定例會見の席上、同問題に關し盛んに質問が行はれたがウェルズ國務長官代理は未だ有田外相の聲明問答を研究する餘裕がないと答へたのみでまだ一切見解の發表を避け愼重な態度をとつてゐる

陸軍始觀兵式指揮官 川岸中將に決定

【東京國通】軍國の春を壽ぐ一月八日代々木練兵場において擧行される陸軍始觀兵式諸兵指揮官並に參謀長は左の如く決定二十日發令された

昭和十四年陸軍始觀兵式諸兵指揮官仰付らる 陸軍中將 川岸文三郎

昭和十四年陸軍始觀兵式諸兵參謀長仰付らる 陸軍少將 中井良太郎

陸軍豫算內示會

【東京國通】陸軍省では廿日午後五時から陸相官邸に衆議院各派代表四十八名を招き明年度陸軍豫算內示會を開き板垣陸相、山脇次官以下各局課長出席、陸相より明年度陸軍豫算の說明をなし各議員からの質問に答へた

新會社は四月までに設立 山口副局長談

北支交通會社設立問題に關し企畫院と事務的折衝のため上京中の滿鐵北支事務局副局長山口十助氏は北支へ歸任の途次廿日午後四時着はとで大連經由來奉したが、語る

北支交通會社設立案に關する審議は企畫院より新設の興亞院に移されたので一旦事務的折衝を打切ることになつた、新會社設立に備へる人事問題については鐵道省關係の人事が未だ決定するまでに至つてないし、北支港灣を何處で經營するか等の問題も決つてないが新會社設立は遲くとも明春四月には設立されるものと思はれる

人事往來

▲門間賢一郎氏（滿鐵）二十日來京ヤマトホテル ▲遠藤眞一氏（滿洲鑛山）滿鐵ホテル ▲岩淵一雄氏（木材商）國都ホテル ▲奥田保邦氏（會社員）同 ▲沖野一八氏（國華ゴム）同 ▲北林惣吉氏（哈爾濱セメント）同 ▲木原寛氏（海外通商）同 ▲富岡惟中氏（會社員）同

偶語

重慶へ落ち延びた國府機關こゝも安全地帶でなくなり近く昆明遷入と極つた▼歐米を賴りに日本軍何事やあると事を構へた國府ではあつたが戰は京津南京徐州武漢三鎭と天下の要衝も豫定の退却に退却をつづけ▼田螺の如く奥へ奥へと遂に蜀の天嶮重慶まで引込んだがこゝも安住の地でなくいよいよ近く最後の據點昆明遷入となるらしい▼蔣介石程の男ではあつたが我が皇軍破竹の猛勢にはすつかり頭がコンメイしたらしい▼昆明と雖ど我が空襲圏內だ如何に五中全會たらを開いて見ても▼所詮四百餘州安住の地のあらう筈はなく下野通電か外遊の外はあるまいテ▼滿藏社員決死的撮影にかゝる重慶昆明寫眞展本社後援にて二十三日から三中井百貨店に展く▼蔣政權最後の據點を見て置くことは此の際徒爾ではなからう

支那農民トーチカを献納
武康二城附近三十四ヶ村の支那農民達は皇軍に感謝の意味としてトーチカを造つて献納した

社説

外相聲明について

有田外相が一昨十九日外人記者團に對して與へたステートメントは、現下日本の行き方を最も明瞭に說明したものとして注目すべき內容を持つたものであつた。すなはち、日本の希求するところは東亞永遠の安定を確保すべき新秩序の建設であつて、この新秩序の建設とは日滿支三國提携、政治、經濟、文化等各般にわたり互助聯關の關係を樹立することなのである、日滿支三國が緊密なる連絡體を作ることの必要性は政治的には赤化の魔手に對する自己防衛ならびに東洋文明擁護の見地よりまた經濟的には世界一般に汎く行はれてゐる關稅障壁の傾向ならびに經濟的手段を政治的に使用せんとする傾向に對し自衛手段を講ずる必要から說明され得るものである、而して支那を半植民地的地位より完全なる現代國家にまで引き上げて行くことは支那國民自體のみならず東亞全體の利益なのである、そして新秩序の建設、すなはち日滿支三國互助聯關の關係は日滿支三國が各自の獨立を維持し各自の個性を充分に生かしつゝ東亞保全の共同使命の下に堅き結合をなすことに外ならぬのであるといふ主張である。これは現に展開されつゝある東亞の事實を見、正しい論理の解明するところを疑心なく受け容れるならば誰にも首肯されるところであらう。これを首肯せず、敢えて日本を誣ひんとするが如きは、何らかの成心あつての故意の誤解、反抗としか思はれないのである。

日滿支經濟ブロックの結成について、外國に於いては兎もすると日本は外國の企業投資、貿易等あらゆる經濟的活動を東亞より排除しようと考へてゐると解釋する者があるやうであるが、元來商業上の機會均等は從來から日本が世界に向つて主張して來たところなのである、しかも事實は必ずしも日本の主張通りには行かず、良質廉價な日本品が到るところで差別待遇を與へられて來たのであつた、日本は東亞より歐米各國の經濟活動を全然排除しようなどゝは考へてゐないのである。しかし資源の少い日本、マーケットをその國內に持たぬ日本、また經濟的に力の弱い支那が相寄り相助けて必要物資の自給自足に要する生產確保をはかり萬一の場合に於けるマーケットの確保を期することはその存立上不可缺である、この範圍に於いて東亞以外の各國の經濟活動を制限せざるを得ぬといふ場合は存するであらう、この種の制限は各國何れもこれを必要とし實際に實行してゐるところなのであつて、この種制限存するとも廣大な經濟活動の分野は存してゐるのである、むしろ東亞の安定によつて、その分野は愈々擴大され鞏固にされて行くに遲ひないのである。

明年度滿洲國豫算 健全財政を堅持

產業國防の併進體容を示す

戰時經濟下の滿洲國明年度豫算は既報の如く一般會計歲出歲入各四億三百卅七萬七千圓と本年度總豫算額に比し一躍九千八百八十八萬二千圓の激增を示し、追加豫算を含めた本年度豫算總額三億三千九百九十七萬六千圓に對してもなほ六千三百萬圓餘の著增ぶりであり他方特別會計においても歲入十三億五千三百萬圓、歲出十二億八千八百萬圓で本年度非常時局下における產業國防併進豫算の體容を明かにしたが、これが編成上注目すべき點は左の如くである

一、一般會計における歲出の歲入に對する跛行的膨脹傾向に對しこれが財源として歲入補塡公債を僅かに六千五百萬圓に喰止め依然として健全財政主義を堅持してゐるが追加豫算に廻されたる費目は相當額に達するものとみられるので明年度の實質上の豫算總額はさらに五六千萬圓を增加するものと觀測される

一、國防並に治安關係の新規增加は千六百萬圓と著增したが、特に注目すべき點は國防分擔金の繰入停止でこれは明年度より各部の國防關係費目に對し分割計上されることゝなつた

一、本年十一月より實施された文官令に基き從來の文官制度に對し豫算上において調整したことで從來雇員の俸給は辨公費で支辨してゐたものを雇員のうち委任官乃至委任官試補に昇進したものに對してはその俸給を俸津費中に組替へた なほ新文官令の實施に伴ひ恩給特別會計が新設されると共に共濟特別會計豫算も約七十萬圓を增加した、

一、明年度投資特別會計豫算は二億八千萬圓で本年豫算に比し約四千萬圓を減少したが、本年度は滿洲重工業會社に對する政府出資二億二千五百萬圓に對する拂込株金の一時的支出があつたのでこれを控除すれば實質的には本年度に比し約七千萬圓の增加である

投資特別會計の政府出資豫定

滿洲國特別會計の根幹たる投資特別會計の明年度歲出豫算は總額廿八億圓の巨額に達するが、このうち政府出資豫定額は左の十八會社に對し總額一億二百五十七萬圓にして他に金融合作社貸款四十萬圓都邑計畫事業費貸款九百五十萬圓が計上されてゐる（單位千圓）

會社	出資額
滿洲圖書	二五〇
滿拓	五、〇一〇
滿洲電業	二、二一一
滿洲油化	五、〇〇〇
滿洲採金	一、九六〇
滿洲計器	二、五〇〇
滿洲合成燃料	一〇、二〇〇
滿洲弘報協會	一五〇
滿洲航空	二、〇〇〇
滿洲映畫	六二五
滿洲鹽業	五、六二五
朝鮮鴨綠江水電	一二、五〇〇
滿洲鴨綠江水電	一二、五〇〇
奉天造兵所	一〇、二〇〇
滿洲石油	一、七五〇
熱河鑛山	二〇〇
滿洲棉花	四、七五〇
滿洲畜產	七、五〇〇

國務院辭令（廿日附）

產業部大臣　呂榮寰
同次長　岸信介
經濟部次長　西村淳一郎
總務廳法制處長　青木佐治彥
同主計處長　古海忠之
產業部農務司長　五十子卷三
同工鑛司長　椎名悅三郎
經濟部金融司長　青木實
總務廳參事官　神田暹

命滿洲硫安工業株式會社設立委員
農林書記官　石井英之助
農林事務官　長谷川淸
全購聯理事　田淵敏治

委囑滿洲硫安工業株式會社設立委員

河川法公布さる

國內河川の整備と水利資源の確保とを主眼として制定された河川法は二ケ年にわたる政府當局の苦心の結果、去る十一月十五日參議府會議の諮詢を經て十二月廿日公布、明年一月一日より施行されることゝなつたが、その要綱は左の如し

一、河川法適用の範圍　河川法は國內河川の全部に適用せず交通部大臣に於て公共の利害關係上重要なりと認定したる河川に就てのみ適用することゝし河川法の適用なき河川にして公共の利害關係前者に次ぎ重要なるものに對しては交通部大臣の定むる所により河川法の一部を準用し得ることゝす

二、河川の管理　河川法の適用ある河川にして交通部大臣の指定する河川は交通部大臣自ら管理し指定せざる河川は省長をして管理せしめ又河川法準用河川は凡てこれを省長の管理に任じた

三、河川の所有權　河川法を適用する河川は凡て之を國有に歸屬せしめた

四、河川工事の施行　河川工事は交通部大臣又は省長に於て之を施行するを原則とし工事の原因に因る受益關係又は工事の原因等によつては交通部大臣又は省長以外の者をして之を爲さしめ得る等の例外規定を設けた

五、費用の負擔及收入の歸屬　河川に關する費用は國庫又は省地方費に於て之を負擔するを原則とし、國庫負擔の費用は一部關係省地方費に於て之を負擔せしめ得ることゝす、又省地方費負擔の費用は一部は國庫より補助することを得さしめ又一部を管內地方團體に分擔せしめ得ることゝす 尙工事の原因又は工事施行に因る受益關係等に就ては其の原因を與へたる者又は受益者をして其の全部又は一部を負擔せしめ得る等の例外規定を設けた 河川より生ずる占用料等は國庫又は省地方費の收入とするを原則とし尙若干の例外規定を設けた

六、河川及河川附近地に關する制限　河川內に於て工作物を施設する場合、又は河川を占用する行爲を爲す場合は管理官署の許可を要することゝす、蓋し右等の行爲に適當なる條件の下に之を爲すに非ざれば河川の保全上障碍あるを以てなり 尙工作物の施設其の他地形の變更等は河川外と雖も河川の附近に於て之を爲すときは河川の效用を妨ぐる虞あるを以て管理官署に於て定むる河川附近の土地に於て之等の行爲を爲す場合は管理管署の許可を受けしむることゝした 右の外河川に關する工事の施行又は河川保存の爲必要なる制限は交通部大臣の定むる所に任じた

七、補償　河川法による處分に因り過失なくして損失を蒙れる者に對しては概ね之を補償することゝした

八、訴願及び訴訟　河川法又は河川法に基きて發する告令により爲したる處分に不服あるものは訴願手續による訴願を認め、なほ補償金額の決定に不服ある者に對しては訴願の外に特に法院出訴權を認めた

九、罰則　河川法違反に對しては違反事項の輕重に從ひ二年以下の徒刑又は二千圓以下の罰金拘留若くは科料の範圍內において適宜三種に分ち罰則を規定した

なほ本法は施行規則の制定その他諸般の準備の完了を俟つて大體康德六年一月より之を施行する見込である

交通部當局談

過去二年間に亘り鋭意研究を重ねつゝあつた河川法はこの程々に參議府の諮詢を經て愈々本日公布されたが、本法は年々の水害額九千萬圓にも達するといふ國內河川の荒廢ぶりに備へて、その治水上の要求を達成することゝ、經濟開發の國策に即應して水利的資源としての河川の產業上の地位を確保することゝいふ二大目的に基いて立案せられたものである

從來本邦における河川制度は民國時代に制定せられてゐた中國河川法を採用しつゝ、その他にも康德三年一月、民政部々令として制定せられた河川取締規則等に基いて建國過渡期の情勢に對處し來つたのであるが、既に今日、國內各方面における治水上の要求は極めて熾烈なるものがあり一方、農業、工業、交通其の他の部門における河川の利用も漸く複雜多岐に亘らんとし斯かる現狀の下においては到底從來の暫行的制度を以てしては運用の萬全を期し難きに至つたのである 從つて玆に本邦河川行政の根幹とも稱すべき新河川法の制定を見たることが、その所期する通り治水事業振興の一助ともなり又河川に於ける國民生活の秩序を維持し或は水利統制の實を擧ぐることが出來るならば多年水禍に呻吟せる國民の不幸を獨り除去し得るにとどまらず又水利的諸產業の開發に裨益するところ渺からざるべく邦家のために之に過ぎたる欣びはないと考へる

黒田商工省統制局長轉出

【東京國通】黒田商工省統制局長は目下缺員中の企畫院調査部長に轉出するに決定、廿日左の如く發令されることになつた

商工省統制局長　黒田鴻五
任企畫院調査部長
商工省商務局長　新倉利廣
兼任統制局長

國防皇軍慰恤獻金品（本社扱）

一金二萬七千六百四十九圓廿四錢五厘（關東軍司令部へ）
一慰問袋千三百五十個（同）
一金七十四圓三十五錢軍用家畜慰問金（同）
一金三百圓也（國防館募金へ）
一金五千二百五十三圓三十四錢（駐滿海軍部へ）
累計　三万三千十圓九十三錢五厘
……十二月十九日迄の分……

五ヶ年計畫に併行 特殊會社の劃期的躍進の跡

記者　小坂正則

昭和十三年を顧みて（三）

本年五月、五ヶ年計畫現地修正會議に於いて東條參謀長は、その演說中に

「滿洲における特殊會社の如きはその成立の使命に鑑み、政府の分身とも見得べき本質を有するものなるを以て、能く國策を明確ならしむると共に、その手腕力量を信賴して責任を明確にし、その機能、能率を最大限に發揮せしむることが必要である」

と述べた、五ヶ年計畫の修正強化に併行して特殊會社の躍進は實に目覺しいものがあつた、各會社の增產計畫、增資計畫は昨年に較べて隔世の感がある。

▲——▼

滿炭　一國の產業及び國防の原動力とも云ふべき石炭鑛業の開發統制は、今更記すべき必要もないが、殊に滿洲國では現在百五十億キロトンの埋藏量と謂はれ、日滿經濟ブロックの達成、五ヶ年計畫の遂行より見て、これが開發は刻下の急務であり、更に修正五ヶ年計畫による康德八年度の開發目標は三千八百萬キロトンとなり、中當社出炭量は千八百萬キロトンとされて、現在の年產五百五十萬キロトンは三倍に增產されることゝなつてゐる、これがため昨年千六百萬圓の資本金は八千萬圓に增資されたが、更に明年中に三億圓に增資されることになり、過般東上した河本理事長はシ團との間に一億二千萬圓の社債發行を決定した、康德四年度當社各炭礦別出炭狀況は

復州十三萬千瓲、八道壕六萬千瓲、阜新六十萬七千キロトン、衞山十一萬二千キロトン、ジヤライノール十六萬二千キロトン、鶴岡五十四萬キロトン、西安七十九萬八千キロトン、北票三十四萬四千キロトン、其の他三萬キロトン、合計二百七十八萬六千キロトンで本年度出炭計畫量は五百三十四萬五千キロトンである。

中銀　は內外ともに多忙の一年であつた、外に於いては關東州の爲替資金を當行に於いて管理する事となり、爲替管理局が滿洲國政府及び關東局、當行との間に設けられ爲替管理に重要なる役割を務めると共に、滿洲國の發展に伴ひ紙幣發行高は漸增し現在四億圓近くとなり昨年度の三億四千圓一昨年度の二億七千萬圓に比し激增を示してゐるまた蒙疆方面に對しては酒井調查課長を送り同地方の金融改善に努め、更に北支に於ける國幣流通激增に鑑み、田中總裁以下關係重役は親しく現地を視察して天津に支店を北京に辨事處を設けた、なほ國內に於いては滿洲一を誇る新總行が華々しく落成式を擧行し、副總裁蔡運升氏が外務局長官に就任し關潮洲氏がその後任に据つた。また當行の努力によつて全滿銀行協會が誕生したことは全滿地方銀行の圓滿なる發達を助成するものとして大きな功績である。

電業　石炭と共に五ヶ年計畫の基本的原動力である電力の供給に當る當社の事業は昨年に比して擴充の一途を辿つてゐる、すなはち事業施設についてみれば六月末現在の發電所設備は二十二萬八千キロワツトで、昨年末に比べて七千キロワツトの增加で、變電所設備は同六十七萬八千キロで昨年末より五萬四千キロの增加でその主なるものは渾河、新京、哈爾濱である、なほ送電設備は二千二百十四キロで、昨年末より五百四キロの增加となり、その主なるものは鞍山、營口線、牡丹江、下城子線、新京、四平街であるまた本年度に於いて計畫施行せられた主要なる事業では、發電所で阜新の五萬四千キロ大連の二萬五千キロ、北票の一萬五千キロ等で、變電所では營口の三萬キロ、北票の一萬五千キロ、奉天の一萬五千キロ、吉林の六千キロ、錦州の四千五百キロ、送電線では阜新、營口間の十五萬四千ボルトに依る百六十五キロの送電線を主なるものとし、六萬六千ボルトに依る西安四平街間、錦州楊家杖子間の送電線である、次に本年に於ける他事業買收については關東州內官營事業及び松浦、安達の電氣事業である、過去三十年來官營であつた大連以外の州內電業事業は關東局より當社に移管され、全滿電氣事業の統制に更に强力な一步を加へた然し乍ら當社本年の機構的問題として傳へられた電氣事業の國營論及び松花江水電、鴨綠江水電の完成によつて豫想される滿洲電業事業の變革は明年度に持越される最も大きなものであらう

採金會社　康德四年以降を五ヶ年計畫事業として二億圓の產金を得べく全滿に採金調査網を擴充し、積極的に事業の强化を圖つてゐる、既に初年度において豫定の千五百萬圓に近き千三百萬圓を擧げ、本年度に於いては勞働力の不足その他による打擊があるとは云へ、大體に於いて一億圓の豫定額に到達するものとみられる、同社では五ヶ年計畫を初年度を基準に、逐年五割增額の率を以て行つてをり、更に採鑛調査と相俟つて企業の合理化、採金船の增設採堀方法の改良等に依つて目的を達成すべく意氣込んでゐる、採鑛調査の良否は事業の前途に直接影響を及ぼすので本年度は特に調査員を增加し二百名の人員を主要鑛區に配駐し調査に當らしめてゐるが同社が一時滿業の傘下に入るとか、或は鑛發會社と合併するとかの巷說が傳へられた爲、從業員は稍動搖し、これに加へて洪水の被害を受けて產金量が低下したのは遺憾であつた、草間理事長が轉出して現在に至るまで理事長が置かれてゐないのは、一日も早くこれを選任し、明年度の增資計畫と相俟つて產金國策に邁進すべきであらう。

滿洲生命　昨年二月創立された當社本年の業績は內地保險會社を凌駕して二千六百五十萬圓の新規契約を獲得し、十二月現在では三千五百萬圓の契約高を示した、五月に齊々哈爾、八月に營口、佳木斯、十月に通化の各地に支部を設け、全滿十七支部を有して八月に福祿壽獎勵金規定の認可を得た當社の社業は刮目すべきものがある

▽——▽

この他特殊會社方面に於いては滿洲鑛業開發の增資及び機構の改革、木材需給調整並に價格統制を强化し、滿洲林業を增資するに決定したこと白米、包米、高粱の統制のため糧穀會社を設立したこと、硫安會社の設立、油化工業の改組等は何れも重要國策遂行に大きな役割を演ずるものとみられる、また吉林の石炭液化工業會社の設立決定及び電氣化學工業會社の設立はこの國產業の動向を示すものとして重要の意義をもつものであるが、ともあれ明年度に於ける特殊會社の活躍こそは興味ある問題であらう。

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

準官吏の叫び

（香腕生）

新文官令其れに伴ふ新給與令の施行で委任官以上の所謂純官吏連中は人質的に定價表を付けられ乍も、やれ職務津貼とか、それ冬季津貼とかの釣瓶打ちの下されものに内心ホク／＼の態だが、其れに引返へこゝに哀れを止めるものに準官吏と遇せられる雇員傭の下層群がある。

純官吏にストーブの援が要り、準官吏にはストーブを焚くの要なしといふ當局の見解でも無かろうが、同じ官職に身を奉ずる相互間に冬季津貼の有無差別は一寸解しかねる。これが官僚氣質といふものか王道樂土を標榜し民族無差別等々を强調する我が滿洲國にも盛つては先進日本で俗に役人根性とまで蔑まれた嫌な弊風が次第に吹込んで來たものである。

だが準官吏の待遇改革はこれからだといふなら何をか謂はんやである、只、準官吏は日々の生活品市況値段にも心を脅かしつゝ生計を營んでゐる薄給者だ（官吏）と標題してなす待遇改革なら先づこの下層群のそれからお早く着手されたいと希ふ。

文官令公布の際（官吏制度改革に關する當局談）として當事者が獨善意見を述べたその一項に（官吏の體面を維持し其の生活を安定せしむることを主眼とする云々）とあるその（生活を安定せしむ）といふ切實な言辭を以て推察し之れを直ちに當嵌め得る階層は準官吏階級にしか無さそうだが、事實は案に相違して、當局は、一般俸給者の水準以上の生活力を保持し得る純官吏に向つて失禮にも見得を切つたのである、嗚呼。

官吏を量的に代表するものは準官吏であり用務に於て亦然りである、少數の純官吏が必要以上の見榮を以つて官吏の體面を維持するより、九〇％の絕對數を占む準官吏が安定された生計の之に汎社會面に明朗な息吹きを漂よはしめる方が、どれ程國民の中核となる官吏を表徵するに好もしくも又心强いものか知れない

次に將來問題として切望するものに準官吏登庸制度に肩の凝らない自由性を加味されたい、新文官令による考試制度の資格條件は其の廣く良材を求むるの能書に似ず學歷よ年齡よ、と制定して可笑い程偏狹されてゐる、當局よ貴官等か移入改竄の辛勞を採られた日本文官令は既に今日改訂の必要に迫られつゝある時代遺物ですぞ、停年制あるに何んの年齡制限か、學歷條件に於て又同じベースボール、ルールの講釋の巧徵より米一升幾程の理解があつてこそ完全な爲政者の人格に相應しい、血氣腕力より思慮分別、學說論理より實際經綸、今滿洲國は一時一日の浪費をも許さない建設期にあるのではないか制限制度の重壓に蔽かれてゐる有能卓越の準官吏をどし／＼拔擢すべきだ、此の門こそ準官吏が齊しく仰ぐ希望の門だ出でよ準文官待遇改革令

日滿支交通連絡 整備打合せ會議
明年五、六月頃開催

北支方面の急速なる躍進に伴ひ日滿支間における交通連絡は最近非常に頻繁となり滿鐵では右情勢に對處し曩に鐵道省、朝鮮鐵道局をはじめ關係各機關と協議の上日滿支間旅客手小荷物ならびに貨物の連絡運送規則を制定する一方今秋のダイヤ改正に當つては鮮滿支直通急行列車を新設し日滿支相互間交通連絡の圓滿迅速化に種々努力し來つたが北支交通會社の新設によつて北支鐵道の經營形態が確立された曉日滿支交通連絡は更に一段と緊密の度を加へるは明かな事實なるに鑑み滿鐵では

一、現行日滿支旅客連絡運送規則の北支における適用範圍擴張
一、北支鐵道運賃制度の確立日滿支直通運轉の新增設
一、鮮滿支車輛直通協定の締結
一、釜山、北京間直通列車の延長運輸

等日滿支交通連絡整備に關する諸問題につき目下着々研究を進めてをり北支鐵道の整備に伴つてこれら諸懸案は漸次解決を見るものと觀測される尙滿鐵、鐵道省、朝鮮鐵道局臺灣鐵道部ならびに關係船會社が參集して每年一回開催する內鮮滿臺連絡打合會議は來年度においては新たに北支鐵道關係者もオブザーバーとして加入せしめ北支交通會社設立後五月か六月頃奉天或は京城において日滿支連絡打合會議を開催、前記問題をはじめ新事態に即應する日滿支交通連絡の確立强化につき種々意見の交換をなす豫定である

滿赤贊助員申込所

滿洲國赤十字社ではさきに社業遂行の基礎となる贊助員取扱規定を決定したが、贊助員申込取扱ひ箇所は新京北安路五〇一の本部のほか各省支部並に市縣旗所在の辦事處で、支部所在地は次の通りである

△新京特別市支部（新京特別市朝日通り）△奉天省支部（奉天市浪速通り）△濱江省支部（哈爾濱市地段街弘報會館內）△安東省支部（安東市五番通り）△錦州省支部（錦州省公署內）△吉林省支部（吉林特第三區保寧胡同）△龍江、興安北、同東、同西、同南、三江、牡丹江、通化、黑河、間島、熱河各省支部は各省公署內

滿洲硫安會社法

硫安その他化學肥料の需給現狀と化學肥料工業の國防的意義に鑑み政府は化學肥料工業並に同種企業の統制を目的とする特殊會社滿洲硫安工業株式會社を設立することになり同會社法は十一月廿一日の國務院會議、同廿九日の參議府會議の決定を經て二十日公布された

滿洲硫安工業株式會社

第一條　政府は硫酸アンモニウム其の他化學肥料の工業の綜合的確立を圖る爲滿洲硫安工業株式會社を設立せしむ

第二條　會社は左の事業を營むことを目的とす
一、硫酸アンモニウム其の他化學肥料の製造及販賣
二、各種化學工業品の製造及販賣
三、副產物の加工及販賣
四、前各號に關聯する事業に對する投資
五、第一號乃至第三號に附帶する事業
會社は前項第四號及第五號の事業を營まんとするときは產業部大臣の認可を受くべし

第三條　會社は本店を新京特別市に置く
第四條　會社の資本の額は五千萬圓とす
第五條（略）
第六條　會社に理事長一人、副理事長一人、理事七人以內及監事三人以內を置く
第七條（略）
第八條（略）
第九條（略）
第十條　會社の營業全部を開始したる時より五年間の每營業年度決算に於て處分し得べき利益金が拂込みたる株金額に對し年六分の割合に相當する金額に達せざるときは政府は之に達せしむべき金額を補給す
前項の補給額金は爾後の營業年度決算に於て處分し得べき利益金が拂込みたる株金額に對し年六分の割合に相當する金額を超過したる場合に於て其の超過金額を以て年二分の割合に依り計算したる利息を附し之を償還することを要す
第十一條　會社は拂込みたる株金額の二倍まで社債を募集することを得
第十二條　以下第十九條まで（略）

附　則

第二十條　本法公布の日より之を施行す
第二十一條　政府は設立委員を命じ會社の設立に關する一切の事務を處理せしむ
第二十二條　以下第二十四條まで略

產業部當局談

產業部では滿洲硫安工業株式會社法公布に當り左の如き當局談を發表した

日本農村の必要物資たる化學肥料（主として硫安）の需要は年々增加傾向にありこれが對策として種々增產奬勵の方策が講ぜられつゝあるも生產資源の關係より今後の生產擴充は困難少からざるものとみらる、仍つて日滿一如の方針に基き本邦に於る豐富且つ低廉なる石炭、電氣等の資源を利用し本邦硫安工業の確立をはかりもつて軍需工業との關聯により國防の充實に資すると同時に日本における化學肥料不足に應へんとする議が豫てより日滿官民の間に進められつゝありしが、本日こゝに滿洲硫安工業株式會社法の公布を見、近々會社設立の運びとなるに至りし事は日滿共存共榮の見地より同慶に堪へざるところなり、而して本會社は滿洲國政府と日本農村資本との出資合辦によるものにして、工場位置を錦州省葫蘆島に選定、第一期計畫として年廿萬キロトンの硫安の生產を企圖しこれが大部分を日本に輸出し日本農村に對する肥料供給の確保を計らんとするものなり

群る匪團頭上に 低空、猛爆浴びす
機上、東邊道討匪行

十九日午後一時卅分通化討伐司令部の內山上尉、荒川操縱士の輕爆擊飛行機に搭乘を許された記者は勇躍國軍精銳機上の人となつた、この日雲一つない快晴、機はプロペラの快音を通化飛行場に響かせるや悠々離陸、惡氣流で名高い東邊道の上空を快翔、集團部落龍頭村、哈唐溝上空を一氣に飛越し揖安、通化の縣境天橋溝の上を過ぎれば愈々共匪蟠居地帶だ、記者は思はずバンドをグツとしめなほす、機は忽ち高度をグングン低め七百米に低下する、內山上尉の視線を追ふと長白山脈系の一峻嶮の薄暗い谷間に紫色の煙がゆら／＼と立昇つてゐるではないか、機は更に高度を低め二百米の低空に下る、果して百名前後の匪團を確認、とたんに二挺の敵輕機關銃がわが機に向つて射擊して來た、落着き拂つた內山上尉は爆彈をつかんだ片手を機外につき出し荒川操縱士が時はよしと左手でサツと合圖するやヤツとばかりに投下、アツ見事敵の群る眞只中に落下、ボーンと鈍い音響が四圍の山肌にこだまする、七回、八回敵上空を旋回しつゝ三分間おき位ひに一發また一發と投下、敵匪はあわてふためいて四散する機は更に渾江の清流を越え北方密林地帶上空に出で三岔子附近の山地を探る、雪肌に點々と續く足跡を明かに認めた素破とばかりにぐつと高度を下げると雪中の木立の間にうごめく約五十の匪影を發見した、共匪だ、機はまつしぐらに大磐石溝嶺にとつて返し折柄雪中行軍中の討伐隊に三岔東北山地に約五十の匪影ありとの通信筒を落下、補助布板で應答する友軍を機翼を振つて激勵、夕雲を衝いて快翔、午後四時卅分通化飛行場に悠々歸來した

滿洲國赤十字社の事業概要を語る

滿洲國赤十字社理事長　武田秀一

滿洲國赤十字社の社業の眼目は、救護と厚生とにありまして、就中厚生事業を救護と並行せしめて居る所が特色でありますが、今順を追ふて救護の事業より話を進めて見ませう。

救護は之を大別して戰時救護と平時救護とに分ちます、但しこれは一にして二、二にして一の不可分關係にありまして、一朝有事の際は平時救護事業は擧げて戰時救護事業に一體となるのであります

一、戰時救護、戰禍の悲慘事は好むと好まざるとに拘らず、人類と共に永久に存續するのでありまして、殊に滿洲國四圍の大勢は一瞬と雖も偸安を許さない狀態であります。故に戰時の國軍及國內作戰の日本軍に對し戰時衞生勤務補助の重責を荷ふ本社は一朝有事の秋は速に戰時の態勢を整頓し寸毫の遺漏なきを期して戰禍による苦痛を除去輕減して報國、博愛の本旨を徹底せしめねばなりません。斯かる際の救護機構の概要は次の如きものであります。

1、救護部（戰時に組織）
本部　新京本社內に設置
支部　軍事上主要地點に設置
2、救護團體（平時、準備を完成し戰時に於て編成）
イ、救護班（永久計畫に基き年々增設のものと臨時に應急編成して完了すべきものとあり）
ロ、病院列車
ハ、救護自動車
ニ、救護航空機

二、平時救護
1、災害救護、主として天災、事變に依る救護の外交通災害、群集災害、水上災害等の救護によつて不時突發の際迅速な初療を普及して民衆の苦痛を輕減除去する爲次の如き部門を定めて實行に移します。
イ、救護自動車
ロ、常設又は臨時救護所開設
ハ、巡回救護
ニ、救護に關する民衆の講習
ホ、災害救護用材料の整備等
2、病院の經營
現存奉天、哈爾濱、錦州三病院の外に今後各地に大小の病院を增築し之に依り國內救護網を完成して更に保健地區、衞生地區、防疫地區等換言すれば赤十字地區を設置し一般救療と相俟つて民衆に深く衞生施設の浸潤を期します

厚生事業は救護部と並んで本社の誇りとする所であります厚生事業を社會、福祉の二科に分ち福民の事業に邁進する事となりましたのは本社設立の意義を一層深め、又國情に最適した施設として誇示するに足るもので眞に王道樂土建設を國是とする我が滿洲帝國の實踐機關として自負する次第であります、而して厚生の事業項目を記述しますれば左の樣になります

「社會事業に關する助成」一、私設社會事業團體奬勵補助、二、社會事業從事者養成、三、社會看護婦、助產士の養成並に配置
「救濟事業」一、窮民更生、二、災害地救濟、三、年末同情週間
「軍事救護事業」一、傷兵院經營、二、軍事扶助、
「醫療保護事業」一、結核豫防事業、二、失明防止事業、三、戒煙拒毒事業、四、診療券の發給、五、救療所の經營、六、施療班の派遣、七、施藥、八、救急箱の設置並に補給、
「兒童保護事業」一、姙產婦並に乳兒保護、二、兒童保健
「一般社會事業」一、社會事業の連絡並に調查研究、二、社會事業講演會開催、三、隣保館の經營

尙右の中傷兵院は軍人、警察官並に一般公務員の公傷に因る退職者の爲に溫かい救護の手を差延べ、將來社會の一員として活動し得る樣に各人の希望に向つて各種職業の輔導に任じてゐるものであります

參考添付書類
一、救護、厚生兩部事業所要經費概算表

救護厚生兩部五ヶ年事業所要經費概算表

部別	六年	七年	八年	九年	十年	計
	萬圓					
救護部	六四〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
厚生部	一八〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	八二〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲贊助員入社並に有功章授與手續に就て

滿洲國赤十字社贊助員に御加入御希望の方の爲に先づ贊助員の種別及手續を申上ます

贊助員種別

（一）正贊助員
入社の月に金參圓爾後は每月金五十錢以上を納め金三十圓を完納することになつて居ます
別紙贊助員申込書に本籍其他を御記入、御記名、御認印の上第一回申込金三圓を添へ本社又は支部へ御申込下さい、入社の御方には正贊助員章、締盟狀、滿洲國赤十字社法及同定款、贊助員證明書、贊助員心得を交付致します

（二）終身正贊助員
一時金貳拾五圓以上を納めたる方及分納醵金完納者
一時金貳拾五圓を御出金さるゝ正贊助員と同じ申込手續をして下さい
一時金の御方には終身正贊助員章、締盟狀等を交付致します
分納醵金完納者には終身正贊助員章綠花を交付致します

（三）特別贊助員
社資として金二百圓以上を寄附せる方にして理事長の推薦に依ることになつて居ます
別紙寄附申込書に本籍其他を御記入、御記名、御認印の上金二百圓（御都合にては每月金十圓以上分納せらるゝも可）を添へ御申込下さい
入社の御方には特別贊助員章、推薦書等を交付致します

二、有功章授與手續に就て
社資として金一千圓以上を寄附せる方に對し理事長の推薦に依り特別贊助員に推薦すると共に有功章を授與し章記等を交付のことに定められてあります
授與方御希望の御方には一時金一千圓（御都合にては每月金百圓以上分納せらるゝも可）を御出金の外特別贊助員と同じ手續をして下さい

北日本汽船 職制を變更

北日本汽船株式會社では職制を變更左の通り就任した

取締役社長　野村治一
常務取締役　森信次郎
同　森田助三郎
監查役　田邊貞造

因に從來通り野村社長森常務は東京本社に森田常務、田邊監查役は小樽營業所で執務すると

商況欄　廿日後場

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品新	一三、六〇	—
東新	一三、四五	一三、二五
滿業新	六七、四〇	六七、一〇
同新	—	—
鐘紡	一四九、七〇	一四八、六〇
滿鑛新	—	—
大新	六九、七〇	六八、九〇
豆新	一六、二〇	—
土木	—	—

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
滿取	—	—
東新	一三、三〇	一三、〇〇
大新	六八、七〇	—
滿業	六七、〇〇	—
同新	—	—
日蓋	—	—
五品	—	—
滿鑛	三八、〇〇	—
同新	—	—
鐘紡	—	—
電甲	一九、一〇	—
電乙	一七、二〇	—

新京取引市況

先物 ●大豆

限月	寄	引	出來
十二月限	三六、九五	三六、五五	一六〇車
一月限	三六、七五	三六、七一	一二〇車

手形交換高（二十日）

八三六枚　一、八七三、〇七九、七四

大連の總本店に　近江洋行が愛國公債付商店協會謝恩大賣出しに參加

賀狀等に嬉しい芋版の作りかた

最初は彫下しが安全

現代は活字文明の時代だと言つても決して過言でない程活字印刷物が津々浦々に浸潤してゐます、今更芋版とは何んぞと思はれるでせうが芋版には活字に味へない日本的な趣味があります、非常時の折から賀狀などにも趣味の芋版は面白いことでせう・簡單な芋版の要領について語りませう

芋版とは讀んで字のごとく芋の版ですから何より先にさつま芋を用意しなければなりません、芋はなるべく大きいのをよしとしますが、大きい芋がなければ、小さい芋を斜にきつて切斷面を大きくします、切斷面に凹凸があつては紙面に**押すとき**うまくゆきませんから出來るだけ平かにきることが大切です。芋版には彫殘す行き方と彫下す行き方との二つがあります、彫殘す方は、芋の切斷面に墨又は繪具で書いた字や繪の部分だけを殘して、他の部分を削り取るのですがこの方は芋版に餘程馴れた人でないと一寸難かしいでせう、何故なら、彫殘された字や繪の部分は、餘程手取り早く仕事を進めなければすぐに縮んでしまふからです。で、はじめて芋版を作りたい方には、彫下げる行方が安全でせう。この方は、芋の**切斷面に**かいた字や繪の部分だけを、字や繪の通りに彫下してゆくのですから、出來上りは字や繪だけが紙面に白く殘る譯です、この方でも何しろ土臺が芋ですから、ちゞみ易いのは勿論です、それで、一旦芋版製作に着手したら芋が乾かないうちに仕事を終へてしまはなければなりません、若製作を中斷するやうな場合には芋の收縮を防ぐ目的で少しぬれた布に包んで、芋に水氣を與へなければなりません

彫る道具は、あり合せの小刀で結構ですが、小刀の先が鋭くとがつてゐることが肝要です。

彫る深さは五厘から一分位が適當で、それより深いと餘計に縮む惧がれあり、またあまり淺いと繪具や墨が他の部分にあふれて出來上りが汚くなります、彫る際注意しなければならないことは、芋にかいたものが紙面に押した時には反對になることです、例へば右手に軍刀を持たせて芋にかいても、紙面に押しますと左手に持つてゐることになりますから、芋にかくとき反對に書かなければなりません、これはよく間違ふものです。字などは反對になかなか書けるものではありませんから先づ**紙に字を**かいて、それを鏡に映し、鏡に映つた字を見ながらその通りに芋に書けば、自然に字が反對に書けます。

彫殘した芋版なら、字の線や繪の部分に筆の先で色分をして紙面に押します、スタンプインクで押しても大へん面白くゆきます。インクがあまりうすくては芋が吸收していけませんし、あまりたつぷりつけても、はみ出して感心しません、以上の要領でゆけば一つの芋版で百枚位の**趣味豊か**な年賀狀は平氣ですることができます、役目を果した芋版は燒いて喰べて頂けば一擧兩得です。

身體の溫まる さつま汁

▽……寒い時のお惣菜としてさつま汁は滋養もあり、身體も溫まるのでお奬め出來ます造り方は鷄のアラ、又は豚肉を中心に牛蒡、人參、大根、里芋、生揚等をとりどりに出汁で煮て、これを甘味噌、砂糖、醤油で味つけして弱火で煮込みます。長く煮込んだ物程美味しく、又鯉コクと同樣に、煮返したものが美味しいのです。

▽……肉類が中心ですから、肉を上に置いて野菜を下にします、鍋の中では肉は下に沈んでゐますから盛る時はよく掻きまぜて肉を取り出して下さい。

▽……そして濃厚なものですから、千切りにした生姜を上にかけて頂くとよろしい。

コロチヤン 5.1

ウワツ モノスゴイイキホイダ

アツ イトガキレタツ

ヤツ タイヘンナトコロヘノリアゲタゾ

グワイヨク イワノウヘヘ ノツカツタモンダネ

コマツタナ ドウスル

ヤツ タコガアラハレタ

シンパイスルコト アリマセン

子供への贈物の仕方 喜悦の瞳を見よ

贈主と母の注意

クリスマスからお正月へかけてクリスマスの贈り物、お年玉など子供向の贈り物をする場合が多くなります、消費節約の折柄とはいへ童心の喜びだけは滿たしてやりたいものです

子供に贈り物をする―といへば簡單なやうですが、相手が無心な子供だけに贈り主としても、貰ふ子供の母親としても十分注意しなくてはかへつて惡い影響を與へる結果になります

贈主の注意

まづ子供を店に連れて行つて選擇させるやうにすると理想的ですが、それが出來ないやうでしたらせめて希望だけでも聞くやうにして下さい、子供を店へ同伴すればその場で贈り物をすることが出來ますが、子供の家を訪ねて贈る時は必ず直接子供に手渡すやうにしなくてはなりません、子供がその場に居合せるのに『これをお子様に……』と親に渡す人がよくありますが、たとひ親の手前の贈り物であつたにしろ、直接子供に渡した方が子供は勿論、親の喜びを增すことになるのです、細かいことですがこれも子供に喜ばれる一つの手段です、歐米では子供への贈り物は必ず子供に手渡してその喜ぶ顔をみて一緒に喜び、もし子供のゐない時は親達にも渡さず、そのまゝ持歸つて、次の機會を待つて直接與へるといふほど細かい注意を拂つてゐます

母の注意

贈り主から子供が直接貰つた品物を取り上げて終ふやうなひどい母親もありますまいが『お子様に……』と渡された場合、すぐ子供に渡さず他の贈り物と一緒に棚へ上げ、時によつてはこれをよその子供の贈り物に流用する母親があります、こんな母親は後で子供に贈り物の引渡方を請求された場合、頭ごなしに叱りつけるのが落ちです、子供の人格を全然無視したやり方で、親としての信用を失ふばかりでなく、子供に横領的な行爲を教へる結果にさへなります『夫は私を馬鹿にします』といふ歎きをもらす母は、それをいふ前に自分が子供を侮辱してはゐないか、よく反省する必要があります、子供に贈られたものは子供へ、これだけはよくお守り下さい

お料理の菜 お砂糖とお鹽

◇…目に見えた不經濟なら、どなたもよく氣をつけますが、さうでないと何の氣なしに過ごしてゐることがまゝあるものです。

◇…お砂糖とお鹽と一緒に使ふ時などは即ちそれで、お砂糖を後から入れて平氣でゐることがありますが、これでは甘味がきかなくて大變不經濟です。ですからお砂糖は必ずお鹽より先に入れ十分甘味をきかしたところで、鹽味をつけることです

◇…ごく僅なことですが、台所經濟はむしろかうしたところに最も價値があるのです。

けふの番組

【MTOY 新京放送局】廿一日 水曜日

ラヂオ

朝

七、五〇(大連)ラヂオ體操、入港船のお知らせ
八、一〇 ニュース
八、一五(大連)初等滿洲語講座
八、四〇(大連)朝の音樂 秩父國太郎
管絃樂 一、歡呼の序曲 ウエーバー作品 二、圓舞曲 オーストリアの村つばめ ヨハン・シュトラウス作曲
九、〇〇 氣象通報
九、〇五(東京)經濟市況
九、三〇(東京)經濟市況
九、四五 建國體操
一〇、〇〇 家庭講座 新年の儀禮に就て 大崎春子
一〇、二五(大連)料理獻立
一〇、三五(大連)家庭メモ
一〇、四〇(大、新)經濟市況
一一、三五(大連)經濟市況
一一、四〇(東京)經濟市況
一一、五九(東京)時報

晝

〇、〇一(牡丹江)豊の演藝 長唄 雪女郎
唄 葛彌 唄 貞奴 三味線 小梅 同 千惠藏 同 鈴太郎 太鼓 艶丸 ゝ丸 指導 杵屋幸翁
〇、三〇(東、新)ニュース
一、〇〇(大、新)經濟市況
三、〇〇(大、新)經濟市況
三、二〇(東京)經濟市況
四、〇〇(東京)ニュース 氣象通報、ニュース
四、四〇(大、新)經濟市況
五、二〇 ニュース「鮮語」
五、二五(奉天)演藝「鮮語」

夜

六、〇〇(東京)子供の時間 お話 雪 畠山久尚
六、二〇(大連)コドモの新聞
六、二五 講演 一年の回顧(二)金融 經濟部金融司長 青木實
七、〇〇(東京)ニュース・告知事項・今晩の番組
七、三〇(東京)國民歌謠 大建設の歌 指導 伊藤武雄 合唱 ユーフオニツクコーラス 伴奏 東京放送管絃樂團
七、四〇(東京)講演=未定=
八、〇〇(東京)絃樂五重奏 クワルテツト・フイルハーモニツク 絃樂五重奏曲ト短調作品五一六 モーツアルト作曲 第一樂章 アレグロ 第二樂章 メヌエツト 第三樂章 アダヂオ・マ・ノン・トロツポ 第四樂章 アダヂオ・アレグロ(ロンド)
八、三〇(東京)=未定=
八、四〇(大阪)漫才 報國この一錢にあり タツミ末子 タツミ三好
九、〇〇(東京)連續ラヂオドラマ 旅順攻圍軍(上) 木村毅原作 鹽谷國四郎脚色
配役 乃木將軍 薄田研二 津野田大尉 田邊若男 磯貝上等兵 小宮讓二 尾藤中尉 木崎豐 ロシア將校 伊地知參謀 中江良介 小野田少尉 副官 大内中尉 長濱藤夫 女 牧マリ ロシア少年 霜田茂美 歩哨A 濱田文哉 歩哨B 藤原信一 朗讀 中村伸郎 作曲並音樂指揮 池讓 伴奏 東京放送管絃樂團 演出 青山杉作
九、三九(東京)時報、ニュース、ニュース解說、氣象通報、ニュース、告知事項 明日の番組
一〇、三〇 ニュース再放送
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間 アナウンサー 荒井(朝)池谷、渡邊(晝)田中、古島、上森(夜)

出生

▽吉林胡同陸軍代用官舍二二内田三良長男稚實(十月六日)
▽通化路二〇二ノ八重田六郎二男寛(十月十八日)
▽東光路三〇二ノ一七稲津宗雄二女美知子(九月十二日)
▽東光胡同三〇二ノ一五岡本勇二女康子(十月七日)
▽東光路三〇一ノ二九號志辰維、巖(十月十日)
▽西七馬路七馬路アパート桃坂庄市次男貞一郎(六月十六日)
▽南嶺河根部隊舊官舍青木博次女淳江(七月二十三日)
▽西五馬路益田住宅第八號田崎靜次男晃(九月廿四日)
▽西七馬路二六號小西會一次女玲子(十月一日)
▽榴動街集合二三島田鶴一長女和美(九月三日)
▽通化路三〇二號ノ一二國部秀美三男晋丈(八月二十八日)
▽曙町一丁目二番地首警官舍二六號豐福政人長男貫生(十月二十日)
▽祝町二ノ一六佐野五郎次女和子(十月二十三日)
▽入船町三丁目一三番地大内山重義次男正則(十月二十七日)
▽蓬萊番一丁目五番池井上康由二男正捷(十月廿二日)

幼年倶樂部(新年號)

◇幼年倶樂部新年號は兒童雜誌の内容強化が問題になつた前年の嵐の中を通つて來たゞけに異常な推敲の跡が見える笛敏彦君の「日の丸の子」大河内翠山君の「戸田新八郎」あたりの高學年ものから「エバナシトクホン」に收めらした低學年もの數篇に至るまで、活字の大小にまで行屆いた注意を拂つてゐる、話の筋にもみんな時局即應の嚴選ぶりだ

◇「あぶない駝馬狩」野村愛正「母をたづねて」加藤武雄「白川大將」沃田諒「橋のたもと」十山勝清「日本男兒」高垣眸―その他讀物陣の出揃つた中に漫畫讀物三篇も氣の利いたものだ

◇「ヒノデサクラ丸」は漫畫本「オモシロゲーム盤」は遊戲物「エライ人カルタ」には遊戲と教育とを兼ねた重寶さがある、どれも子供の喜ぶことには變りはないが「オモシロゲーム」の名實共に面白い遊戲「エライ人カルタ」の新機軸を出したカルタ遊びなどお正月に歡迎されるものであらう

少年倶樂部(新年號)

◇少年倶樂部新年號は元氣一杯、これでもかくの奮發ぶりである佐藤紅綠氏の「滿潮」海野十三氏の「太平洋魔城」我妻大陸氏の「吼ゆる黒龍江」何れも馴染深い作家だけに豫告の時から人氣は壓倒的だつた

◇加ふるに長篇には大佛次郎氏の「花丸小雪丸」江戸川亂歩氏の「大金塊」などの新しい傑作もあり「わが父強し」大倉桃郎「活字はこうして生れた」池田宣政の二篇も面白く頂けた

◇銃後指針として武藤貞一氏の「今年は銃後全體の戰爭だ」の立身物語に「工夫ある人は偉くなる」上澤謙一の兩篇は教材としても結構な内容を有つもの、附錄の勳章大鑑など共に少年倶樂部の信用を裏書するものだ

◇附錄第一の前記「帝國勳章大鑑」は裏面が「世界飛行機大畫報」となつてゐる、どちらも學習補助に役立つ結構なものである、第二は紙芝居式の「少年漫畫劇場」のらくろ肉彈中尉、冒險ダン吉動く日の丸島の二篇が包含されて居る

皇帝、政務御聽取
各大臣より御說明

皇帝陛下には、政務に殊の外御關心を寄せられてゐるが、廿日特に總理大臣以下各大臣を召され政務の奏上を受けさせられる旨仰出されたので、張總理、星野總務長官は來る廿二日午前十時參內して一般政務について詳細御說明申上げるほか廿三、四日も引續き各部大臣が參內所管事項につき夫々奏上することになつた

賀陽宮御參內 兩陛下に御挨拶

【東京國通】十九日中支戰線より御歸還あらせられた賀陽宮恒憲王殿下には二十日午前十時御參內、天皇、皇后兩陛下に御對面、御歸還の御挨拶を言上遊ばされた、兩陛下には御懇ろに御武勳を御嘉賞、御勞苦を御犒ひ遊ばされて御紋付銀花瓶一對を御下賜あらせられた

李鍵公妃殿下 第一公女御分娩

【東京國通】李鍵公妃誠子殿下には十九日午前四時十三分澁谷常磐松御殿において御分娩、目出度第一公女子御誕生あらせられ御母子とも御健かに亘らせられる旨宮內省から發表があつた、來る廿五日御七夜の佳日御命名の御豫定に承る

新年祝宴を廢止
關東軍全軍に嚴命

關東軍司令部では曩に磯谷參謀長の名を以て年末年始における虛禮廢止につき管下全軍に對し嚴命を發し非常時體制に順應することゝなつたが新京では軍司令官々邸における一切の新年祝宴を廢し又軍司令部においては皇居遙拜を行ひ皇室の彌榮を壽ぎ奉りたる後各自新京神社、忠靈塔に參拜して第一線に活躍する皇軍勇士の武運長久を祈念することゝなつた

訪歐使節團 上海に寄港

【上海廿日發國通】滿洲國の訪歐修交經濟視察團團長韓雲階氏一行廿三名は廿日午前十時上海着郵船榛名丸で寄港、關係各方面を歷訪戰跡を視察した、なほ東武氏を團長とする訪獨伊日本新聞使節團一行十三名も寄港した

"お正月列車"準備O・K
關釜連絡船を增發
奉天―大連間にも臨時列車
日滿鮮各鐵道 サービスに萬全

年末年始の休暇を利用して內地へ歸る人々の爲に鐵道總局では先に新京、奉天、釜山間の臨時急行を運轉することを發表したが、內地鐵道省でもこれに呼應して關釜連絡の增發、下關、東京間急行增發等を行ふことになつた、その外大連方面への正月旅行する人の爲に奉天―大連間の臨時列車の運轉もあり、これらの連絡をよく調べて利用されゝ方が得策であるとのことで、新京驛では時間表及び旅客の注意を發表して嬉しい旅客の洪水に待機してゐる

一、朝鮮方面へ

◇臨急一〇〇二號二、三等食寢列車（二十七日より三十日まで）新京發午前七時十分、奉天發同十一時四十分釜山着翌午前十時四十五分

◇臨急一〇〇八號二、三等食寢列車（二十七日より三十日まで）奉天發午後九時三十五分、釜山着翌午後九時四十分

◇歸り臨急一〇〇一號二、三等食寢列車（一月五日より十五日まで）釜山發午後七時二十五分、奉天着翌午後六時二十八分

二、關釜臨時便

◇臨一〇〇八便＝釜山發午後十一時五十分、下關着翌午前七時五十分

◇臨一一〇八便＝釜山發午前零時七分、下關着同十一時三十分

三、下關、東京間增發急行

◇下關發午後十時四十五分（十六日より一月十三日まで）

◇下關發午後零時三十五分（十九日より一月十日まで）

◇下關發午前九時（十九日より一月十六日まで）

四、奉天―大連間增發

◇臨急一〇二〇號各等食列車（二十四日及び二十九日）奉天發午後五時二十五分、大連着同十一時十八分

◇一〇一八號各等寢列車（三十日）奉天發午後十時三十分、大連着翌午前七時二十四分

◇歸り急行一〇一七號各等食列車（二十五日、三十日、三十一日、一月五日）大連發午後四時四十五分、奉天着同十時四十分

五、內地への旅客に注意

國幣の交換は豫め出發地の銀行で用意されたし、用意無き人には安東驛ホーム兩替所で交換するが鮮銀券に付き朝鮮內で必要の金額のみ兩替して釜山で直接日銀券と兩替されたし

海底隧道コース
唐津―壹岐―對島―釜山
內鮮二時間連絡へ

【東京國通】大陸と日本を結ぶ九州朝鮮間の海底トンネル計畫は鐵道省內に朝鮮海峽海底トンネル委員會を設置し着々調査を進めつゝあつたがこのほどトンネルの通過地點のみほゞ決定を見るに至つたすなはちトンネルは下關を起點とする最初の計畫を變更、九州唐津を出發して海底に入り直線に壹岐島に進みこの海底區間延長二十六粁、壹岐の陸上通過は十四粁五、さらに水底に突入して四十九粁をもつて對馬島にわたり嚴原町に出て同島の陸上部分は五十三粁七、三度海底へくゞつて釜山に到達するものであり最後のコースは五十三粁九

この第一案のほかに嚴原から巨濟島を經て馬山に出る七十三粁九も考へられるが、結局このルート決定と共に實測に着手するため運輸局の協力支持を得て十四年度鐵道省より調査費八十萬圓を要求、嘗つて夢想されたこの大海底トンネル案も實現の黎明を見るに至つたわけである、有史以來のこの大トンネル工事は唐津＝釜山を結んで海底下平均六十米の深所を走り勾配曲線も大體なり直線路としゲーヂも大陸との接續上廣軌を採用して電化區間とし列車の速度も時速百粁の快スピードで現在關釜連絡船の要する約八時間を僅か二時間に短縮するもので總工費十億圓、粁當りの所要額五十萬圓の大工事であり大陸と日本の交通運輸に劃期的な飛躍が期待される

結ぶ修好電波
昨夜滿獨交換放送

防共の盟友、滿洲國とナチス・ドイツの首都新京とベルリンをマイクで結ぶ記念すべき滿獨修好交換放送、二十日午後九時聞える、聞える、先づ歌劇「ローエングリン」序曲に續き駐獨滿洲國公使呂宜文氏の挨拶が送られる、再び歌曲「フーデリオ」序曲となつたが雜音が混つて折角のベートーヴェン作曲も聞きづらいがベルリンからの放送とあれば何かしら心が躍る、やがて九時十五分電波は新京より送られ駐滿ドイツ國公使ウイリアム・ワグネル博士の挨拶、蒙古音樂、新滿洲音樂と續いてこの東西を結ぶ記念すべき電波の交換は成功裡に九時三十分幕を閉じた【寫眞はワグナー公使の挨拶】

哈大間道路 明年着工決定

哈爾濱、大連間道路新設十六ヶ年計畫は豫て延期を豫定されてゐたところ政府は時局の重大性に鑑み愈々明年度より本格的に着工することに決定し、明年度は主として調査費として廿五萬圓を計上したなほ大道路は幅七米の中間鋪裝自動車道路で十六ヶ年一億六千萬圓計畫である

青春に蝕む"惡"
愛もて指導せよ
相次ぐ若き犯罪に 當局語る

最近首都警察廳司法科が檢擧した窃盜或は橫領等の犯罪者には廿歲前後の青年がとくに多いことが目につくのである有爲の青年をあやまらしめる憂ふべきこの現象は放置出來ない重大問題として青年を救への聲は早くも各方面に叫ばれてゐるが、彼等青年をして何がさうさせるか、原因並に對策について司法科は語る

最近の犯罪に青年とくに二十歲前後の者の多いことは憂ふべき現象である、彼等が惡の道を辿る經緯は身分不相應の金錢の浪費に基くもので活動か喫茶店へ次いでカフエー、料理店等に出入遂には金錢に窮した結果によるものである、滿洲の青年は親の膝下を離れてゐるものが多い、必然監督するものがないところから彼等は放縱な生活に陷り身を破滅に導くのである、救濟策については青年の娛樂施設等についても考へられてゐるやうである、施設まことに結構ではあるが施設の問題によつてのみ救濟を期待することは困難で、代るに溫い愛情を以てする監督が必要である、多數青年を擁してゐる官廳、會社は勿論商店等に於ては上司の者或は店主が彼等の親代りとなつて家庭的な親しみと愛情を以て細々とした私的生活にまで面倒を見てやる心掛けで監督することが必要であらう

交通協會總會

新京交通協會では二十日午後一時より首都警察廳講堂で總會を開催、康德六年度の歲入歲出案を審議したが、その結果事業施設として交通整理の萬全を期するため自動信號機一個及手廻信號機三個經費總計五千二百圓を來春早々設置することゝなつた

新京氷上競技各種目課題

體聯新京事務局滑氷部主催、第一回新京氷上競技選手權大會は全滿氷上競技第一部、第二部選手權豫選を兼ねて廿五日午前十時より兒玉公園競技場で開催されるが種目はスピード、フイギュア、ホッケーでフイギュア課題は左の如く決定した

▲フイギュアー

第一部（男子）NO二十三、AB（カウンター） NO三十、AB（チエンヂループ） NO三十四、AB（スフィチエンヂスリー） フリー四分

同（女子）NO八、AB（スリー） NO十五、（ループ） NO廿六、（チエンヂスリー） フリー三分

第二部（男子）NO三、（バッタエイト） NO五、AB（チエンヂ） NO十四、（ループ） フリー三分

同（女子）NO二、（エイト） NO五、AB（チエンヂ） NO七、（スリー） フリー三分

▲ホッケー 競技の優勝、準優勝チームは全滿第一部に出場し第三位チームは全滿第二部に出場するものとす

▲スピード第一部出場權獲得者は全滿第一部他は本競技に依り詮衡す、なほ出場申込は二十二日迄登錄用紙は體育聯盟新京事務局に用意されてゐる

劇映畫の製作
年六十本實現
滿映、明年度の計畫

たち遲れた滿洲國の文化建設に邁進してゐる滿洲映畫協會は既に數次の募集に依り男女演員合計して百名を突破し、監督も二十名に增加製作スタッフの陣容を强化、全社員は三百五十名を算へるに至り全滿百三十一館の配給を統制する銀幕國策會社としての態容を整備したので更に來年度よりは

一、本スタヂオ完成と共に劇映畫年六十本製作の實現

二、「滿洲帝國映畫大觀」始め文化映畫の積極的製作に邁進

三、輸入獨逸映畫の日本內地配給は勿論大陸映畫政策に呼應し、滿映配給網の擴充を圖る

の三大スローガンを掲げ堂々滿洲映畫の大陸行進譜をかなでることゝなつた

冗費を節約した 恤兵献金寄託
……喫茶"太陽"の美擧

二十日午後市內ダイヤ街喫茶店太陽岩井ヤスさん方から時節柄迎春の門松を質素にした餘剩金二十圓と、同店の電話の側に吊した献金箱をそのまゝ持參、恤兵金として本社に寄託「御婦人にお電話される方は十錢お入れ下さい、戰線に活躍される將士の慰問金に寄附さして頂きます」と書いて封のしてあつたの開いて計算すると銅貨白銅貨取混ぜ八圓四錢五厘あつたので、合計二十八圓四錢五厘は關東軍へ恤兵金として獻納同時に持參の銀紙朝日の空箱に一杯は同樣軍へ、又煙草の吹殼を集め、紙を去り丁寧に蓄積した朝日空箱四杯は國防婦人會新京支部へ寄附の手續を執ることにした

國防献金（寄託） 都ホテル主から

二十日午後市內朝日通り都ホテル主小林竹次氏から國防献金にしたしと金三十圓を本社へ寄託あり直ちに關東軍を通じ所定の手續を了した

阿片の値上と共に
一部增稅を斷行
愈よ明年度期して

政府は明年度一般會計歲入不足額補塡のため既報の如く公債六千五百萬圓を發行するに決定したが、刻下の非常時局が今後も相當長期化するにおいては國費膨脹は不可避でありこれを全部公債を以て賄ふことはこれが負擔を後代に貽し健全財政主義にも悖ることゝなるので明年度より愈々一部增稅並に阿片の値上げを斷行することゝなつた、增稅種目並にその增收見込額は法人營業稅五十萬圓、酒稅二百八十九萬圓及び特殊な統稅千二百萬圓、合計約千五百萬圓で阿片値上げによる增收見込は約三百廿萬圓である、なほこれが實施期は法人營業稅は明年一月一日、酒稅は一月中旬、特殊統稅は四月頃、阿片は六月頃の豫定である

長春縣々聯 全議案審議終了

長春縣臨時縣聯合協議會第二日午後は午前に引續き一時から再開、直ちに議案審議に入り

△農事關係

一、農事合作社穀物秤量に正確を期するの件

一、穀物の取引相場は大連相場を標準とせられ度き件

一、農事合作社貸出の出廻調節資金は現金にて償還要望の件

一、農事合作社に對する質疑と事業に對する要望の件

のほか四件を上程、審議しこれをもつて全議案の審議を終了、次で書記長の議案審議經過報告、林事務長代理より一場の所感發表あり、最後に近藤副縣長の發聲で「滿洲帝國並に協和會の萬歲」を三唱同五時盛會裡に閉會した

大同劇團 地方公演

十二月の大同劇團地方公演は京濱線沿線都邑において行はれることゝなり森武氏を監督とする一座二十名は廿日午後零時五十分新京驛發列車で出發したが一座は廿日、廿一日密門、廿二日三岔河、廿三日双城子廿四日、廿五日哈爾濱において公演の豫定である、哈爾濱公演の際は藤川研一氏も參加することになつてゐる、なほ出しものは密門、三岔河、双城子の三地は「吹牛醫生」「望子」の二つ、哈爾濱は「望子」、「探愛」の二つである

高杉早苗、段四郎と結婚

【東京國通】松竹大船撮影所の高杉早苗さんと市川段四郎の結婚問題は大谷松竹社長の斡旋によつて此の程實を結ぶことになつた

武漢に初雪

【漢口廿日發國通】數日降り續いた雨が廿日朝から霙混りの雪に變り武漢三鎭は初雪だ漢口フランス街も整つた外人街も繁華街江漢路、中山路も寒さのなかにこゞえてゐる、租界に接したバンドの陸戰隊の步哨が安南兵と肩を並べて白い息を吐きながら日本の雪景色の美しさを說明すれば江漢路に立つ陸軍の步哨を圍んで支那人の子供達が雪の珍しさに踊り廻つて喜んでゐる、暖い漢口も雪を迎へてぐつと溫度が下りいよ〳〵本格的な冬の到來である、壞れ崩れた日本人街の雪景色は寒々としてゐるが、中山公園の雪は去年と變らず美しい、武昌では蛇山公園黃鶴樓の名勝がうつすらと雪化粧、風流な兵隊さんがオーバーの襟を立てゝ雪見としやれる陣中風景、宏壯な武漢大學や武漢行營がたゞ徒らに雪の中に寂寥をかこつてゐる、漢陽では機械鐵類が撤去されて中身のない工場街の煙突が鉛色の低い雪空を衝き、悠久の流れを見せる揚子江は各國の軍艦や支那の戎克が寄り添ふやうに武漢の初雪を眺めてゐる

貧民に百圓 無名氏から寄託

二十日午後中央通署保安係を訪れた一老人が現金百圓を歲末の貧民救濟費にと寄託して名を告げず立去らうとしたので、係員が領收書を出すのに困るからと住所氏名を尋ねたが默して語らず、是非とのことで漸く「では本籍地に家族がゐるから送つてくれ」と小樽市梅ヶ枝町二四伊東統胤と告げ遂に新京の住所を知らせず立去つた

鶴見總領事來京

鶴見哈爾濱總領事は廿日來京直ちに大使館に加藤參事官以下各課長を訪問、種々打合せを行ふところがあつた

惡黨仲間の最も苦手としてその名を知られてゐる首警搜查股の成松刑事、搜查股で雜談に花の咲いてゐるある一時「俺は全滿にたつた一つしかないものを持つてゐる」▼さう言つておもむろに懷中から取出したのが赤い表紙のちつぽけな手帖、中に記されてゐるのが商賣柄全滿の手配搜查中の犯罪者の名前である、これこそ眞性のエン魔帳である▲だがその數千名以上それがコク明に書き出されてゐるのである、書き出すには隨分苦勞したんだつて言ふ、成程とうなづかせる正に全滿一のものだ「奴等が新京に來たが最後のがすものか」成松クン子供みたいに張り切つて秘藏の手帖をめくるのである、目指す犯人は？

天氣と氣溫

けふの天氣 南西の風晴一時曇

きのふの氣溫 最高零下九度六 最低零下三度七

若殿膝栗毛（わかとのひざくりげ）

中川雨之助
竹枝一郎畫

（二百十）

登場二人女

が、長七郎、英之助には、外にまだ大きな務が胸に蟠まつてゐた。

それは、香島の救出しであつた。

その香島が、奇妙院の中に、捕はれてゐることは事實だが、妥に不思議であり、且つ氣がかりなのは、ちやうど長七郎が救ひ出される少し前、何處へ連れて行かれたのか、香島、市松の姿が、不圖、斷りの穴倉から、消え去つたことである。

太鼠とともにソツと見合す、長七郎と英之助の眼に「若し殺されはしないだらうか……？」の不安が、ひらめいた。

その夜「奇妙院を如何するか」「香島を救ひ出す手段」等に就いて節際が三文字屋の一室に行なはれた、

「命知らずの武藏屋一家、殴り込をかけやせう」と庄兵衞は敦圍いた。

しかし庄兵衞一味の手を借りるまでもなく、長七郎が一たび名乘りを揚げて、奉行所の助力でも乞ふことになれば、奇妙院を包圍するくらゐは、容易いことであつた。

けれど、香島の安否を考へたら、迂潤に事を荒立てる譯にも行き兼ねた。殘念だが仕方がない。

と、同じ頃、敵方の奇妙院でも長七郎脫出に刺戟された緊急會議が開かれてゐた。

「長七郎が脫出した以上、當奇妙院が、役人の包圍を受けることは當然と思はねばならぬ。それに對し、われ〱は、どうすれば宜いか」

「役人が何だ。斬つて〱斬りまくり、大いにわが黨の腕ッ節を見せてやらう」

「それは無事盲勤だ。一先づ長崎へ落のび、本部と合流することだ。そして最後の勝利に邁進することだ」

職論紛々、容易に決し兼ねてゐた。

中に一人、衆と異つた考へを、ひそかに胸に蟠らしてゐる者があつた。

大江軍平である。

秋を高く眠るには、花房英之助を返り討にしたい。香島を己の物にしたい。裏切つたお銀を殺してしまひたい。ついでに長七郎も片づけてしまひたい。

◇

三文字屋附近に時々怪しい女の影が射した。それは胡支丹の女、混血兒品乃の變裝姿である。

長七郎が、奇妙院を脫出してからの幾兩三日、間諜としての彼女の活躍は、以前に增して激しくなつた。

彼女はいま、淋しい夜の町はづれを通りかゝつた。」

「妖けも妖けたり、どう見ても十五六としか思へぬ辻占賣の小娘に妖けてゐる。辻占の箱を木綿の紐で頸から斜めに、ブラ提灯に道を照らしながら、片側の軒下傳ひにコソ〱と行く。

今夜も、三文字屋の樣子を探つていま奇妙院へ引揚げる途中である。が、いまの彼女は胸の中で、三文字屋の邀中のことよりも、大江軍平のことを頻りに考へながら步いて居た。

奇妙院一味の中で、彼女だけが逸早く軍平の態度に疑ひの眼を注いだ。同志と別れ唯ひとり、江戸に行つて居て、忘れた頃、ヒョッコリ戻つて來た軍平である。

お銀といふ莫連女の情夫になり女の家に入り浸つて困るといふ噂が聞えて來たかと思ふと、折角手に入れた御墨付を、そのお銀の為に奪はれたといふ。いやな風聞も傳はり、品乃は、それを聞く毎に腑甲斐ないことに思つて腹を立てた。